

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	前期	SNSマーケティング	スタイリスト科	1
科目概要				
SNSで会社やフリーランスでの仕事で必要な活用方法を学ぶ。 アカウントの開設から運用方法を学び、集客やプランディング方法、各SNSの特徴を理解する。 自分の作成したコンテンツをSNS上に披露する機会を作り、自身と相性の良いターゲット層や運用方法の理解を深める。				
習得項目				
<ul style="list-style-type: none"> Instagram・Tik Tok・その他SNSの使い方を習得 撮影や動画、画像編集から文書作成を行えるようにする 実際に投稿してアカウントの分析方法も学び、PDCAサイクルを自分で回せるようにする。 				
評価方法				
授業態度、SNSの実績、各コンテンツのクオリティやテストで採点する。				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1		オリエンテーション	4/3	/ / / /
2	アカウント開設と自己分析ができる	プランディング	4/15	
3	アカウントの運用方法を理解する	セルフプランディング	4/22	
4	マーケティングについて理解する	マーケティング	5/13	
5	コンテンツが作れる	Instagramの基礎と応用	5/20	
6	分析ツールを理解する	SNS分析	5/27	
7	企画を考えて提案できる	企画書作成	6/3	
8	編集ができる	撮影と編集	6/10	
9	コンテンツが作れる	動画編集	6/17	
10	コンテンツのクオリティーを上げる	ブランド価値を高める授業	6/24	
11	コンテンツが作れる	撮影と編集	7/1	
12	SNSをしっかり運用できる	SNS活用の総集編	7/8	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	オンライン講義100%	株レイワンドッシュ	12回 / 30h	/ / / / /
講師区分	非常勤	講師名 廣瀬 龍也	関係実務経験 3年以上のキャリア	アパレルブランド等のSNSマーケター3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	前期	グラフィック実習	スタイリスト科	1
科目概要				
Macパソコンを利用したグラフィックソフト (Illustrator・Photoshop) の基礎知識、基礎技術の習得				
習得項目				
1. Illustrator、Photoshopの基礎知識・基礎技術の習得 2. デザイン構築のノウハウや、画像形式などのデジタル基礎知識を学ぶ				
評価方法				
1. 課題評価（技術面、表現・思考面） 2. 授業姿勢（課題期限、出席率などの評価項目）				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1		オリエンテーション	4/8	/
2	Mac室利用ルールの説明 授業内容とPC関係の説明	授業内容の説明、PC周辺機器に関する基礎知識（座学） Illustratorの画面説明と導入	4/15	
3	基本操作の習得 (Illustrator)	Illustratorの基本操作習得 (選択、複数選択、図形ツール、変形、応用テクニック)	4/22	
4	"	Illustratorの基本操作習得 (回転、反転、パスファインダー、分割、アイコンの作成)	5/13	
5	"	Illustratorの基本操作習得 (アートボードの設定、シアーツール、自由変形)	5/20	
6	"	Illustratorの基本操作習得 (ペンツール、クリッピングパス、ダイレクト選択ツール)	5/27	
7	"	Illustratorの基本操作習得 (パターンの作成、文字入れ、文字の種類と組み方)	6/3	
8	基本操作の習得・実習 (チラシ制作)	Illustratorの基本操作習得 (レイヤーの理解、画像のリンクと埋め込み、チラシ制作)	6/10	
9	作品制作 (自己紹介チラシ制作)	自分を紹介するチラシを作ろう (ガイドの制作、素材集め、コンセプト設定)	6/17	
10	前期課題完成・提出 前期期末テスト	作業時間、提出 Illustrator・Photoshopの基本知識、テクニックの振り返り	6/24	
11		スポイベ	7/1	
12	プレゼン・講評	チラシのコンセプト、工夫した点や見どころなどを説明	7/8	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	実習100%		12/ 30h	/ / / / /
講師区分	常勤	講師名	田中	関係実務経験 3年以上のキャリア
				専門学校にて教員経験有 企業研修向けセミナーにて講師経験有

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期Ⅰ	グラフィック実習	スタイリスト科	1
科目概要				
Mac/パソコンを利用したグラフィックソフト（Illustrator・Photoshop）の基礎知識、基礎技術の習得 前期の内容を活かし、初心者～中級者レベルのスキルアップ				
習得項目				
1. Illustrator、Photoshopの基礎知識・基礎技術の習得 2. デザイン構築のノウハウや、画像形式などのデジタル基礎知識を学ぶ				
評価方法				
1. 課題評価（技術面、表現・思考面） 2. 授業姿勢（課題期限、出席率など）の評価項目				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	デザインの構成方法	デザインの基本四原則、視線誘導について Jpeg、PNG、PDFの違い、使い分けについて	9/2	/
2	基本操作の習得 (Photoshop)	Photoshopの基本操作練習 (素材の開き方、レイヤーの説明、色調補正の基本の種類と説明)	9/9	
3	"	Photoshopの基本操作練習 (色調補正：レベル補正、トーンカーブの応用、カラーバランス)	9/30	
4	"	Photoshopの基本操作練習 (肌補正：修復ブラシツール、ハイパス、その他修正ツール)	10/7	
5	"	Photoshopの基本操作練習、ルックブック制作 (画像の切り抜き：クリッピングパス、自動選択ツール、マスク)	10/21	
6		海外研修（予定）&秋休み	10/28	
7	基本操作・知識の習得 (Photoshop)	解像度について、カラーモードの違い、合成写真の作り方	11/11	
8	後期Ⅰ中間テスト	後期Ⅰの知識、テクニックの振り返り	11/18	
9	基本操作の習得 (Photoshop)	Photoshopの基本操作練習 (ゆがみツール、フィルター、後期Ⅱ制作物の説明)	11/25	
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	
必修		実習100%	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
講師区分	常勤	講師名	田中	関係実務経験 3年以上のキャリア
				専門学校にて教員経験有 企業研修向けセミナーにて講師経験有

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期Ⅱ	グラフィック実習	スタイリスト科	1
科目概要				
Macパソコンを利用したグラフィックソフト（Illustrator・Photoshop）の基礎知識、基礎技術の習得 後期Ⅰの内容を活かし中級者～スキルアップ				
習得項目				
1. Illustrator、Photoshopの基礎知識・基礎技術の習得 2. デザイン構築のノウハウや、画像形式などのデジタル基礎知識を学ぶ				
評価方法				
1. 課題評価（技術面、表現・思考面） 2. 授業姿勢（課題期限、出席率など）				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	Illustrator・Photoshop応用	「夏休みの過ごし方」をテーマに、見開きページの作成 Photoshopで写真加工、Illustratorでレイアウト制作	12/2	/ / / / /
2	"	"	12/9	
3	"	オリジナルTシャツ、ブランドのモックアップ制作 Illustratorでデザイン制作、Photoshopでモックアップの合成	12/16	
4	"	"	12/23	
5	"	オリジナルTシャツ、ブランドの広報物制作 チラシ、ポスターなどの広報物を制作	1/6	
6	後期Ⅱ期末テスト	後期Ⅱの知識、テクニックの振り返り	1/20	
7	Illustrator・Photoshop応用	オリジナルTシャツ、ブランドの広報物制作 チラシ、ポスターなどの広報物を制作	1/27	
8	プレゼン・講評	制作物についてプレゼン 工夫した点や、見どころなど	2/3	
9		FS期間	2/10	
10		FS期間	2/17	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	実習100%		10/ 25h	/ / / / /
講師区分	常勤	講師名	田中	関係実務経験 3年以上のキャリア
				専門学校にて教員経験有 企業研修向けセミナーにて講師経験有

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	前期	色彩学	スタイリスト科	1
科目概要				
AFT色彩検定3級公式テキストを使用し、文部科学省後援AFT色彩検定3級の取得を目指すことを主目的とし、実務にむけたイメージに合わせたカラー コーディネート、パーソナルカラー（人それぞれに似合う色）概論を学ぶ。 色彩検定日：6月23日（受験申込者のみ）				
習得項目				
文部科学省後援AFT色彩検定3級の習得及び、習得した色彩知識を仕事の現場に活かす方法を修得する。 さらに、表現したいファッションイメージに合わせて、ロジックに基づいてカラーコーディネートの提案が出来るようになる。 パーソナルカラーの概要を理解し、販売やマイクアップ、ヘアカラー、ファッションデザイン、ファッションスタイリングなどそれぞれの分野に役立つ知識を習得する（色彩応用編）。				
評価方法				
1.課題評価 2.授業姿勢（課題期限、出席率などの評価項目）				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	色彩検定の概要や取得目的を知る。 PCCSで色の成り立ちの基本を理解する	・授業オリエンテーション ・色の成り立ちと色の表示(PCCS)	4/9	/ / / / /
	PCCS表色系においての色の三属性、トーン、清濁などの理解。	・色の表示(PCCS)	4/16	
	・PCCS表色系を理解し配色に活かしていく。 色の心理的効果の習得。	・色の表示(PCCS)、トーンマップの作成 ・色彩心理(色の心理的効果)	4/23	
	色の視覚効果の習得。	・色彩心理(色の視覚効果)	4/30	
	・ファッションにおける色彩や流行色について理解。 色相配色をファッションを通して習得。	・ファッションと色彩、流行色 ・色彩調和①(PCCSを用いた色相配色)	5/7	
	色相配色とトーン配色をファッションを通して習得。	・色彩調和②(PCCSを用いた色相配色とトーン配色)	5/14	
	アクセントカラーなど様々な配色技法とその効果を習得。	・色彩調和③アクセントカラー、セバレーション、グラデーション等	5/21	
	混色の理解とともに、写真やSNSなど印刷物やモニター画面の混色を理解する。	・光と色①(混色と混色の身近な応用例)	5/28	
	色が見えるしくみ、照明の色の見え方を理解する。	・光と色②(色が見えるしくみ、照明の色)	6/4	
	項目[全7項目]ごとの出題ポイントを理解する。	・インテリアと色彩 ・色名 ・検定直前対策①	6/11	
2	カジュアルやモダンなど8種類の配色イメージをイメージスケールで理解する。	・イメージに合わせたファッションカラーコーディネート①	6/25	
	"	・イメージに合わせたファッションカラーコーディネート②	7/2	
	・ファッションにおけるイメージを理解し、イメージに合わせてコーディネートが出来る。	・イメージに合わせたファッションカラーコーディネート③	7/9	
3	パーソナルカラー理論の基礎知識を習得。 色覚の多様性に配慮した、誰もが見やすい色使い。	・パーソナルカラー概論と仕事での取り入れ方 ・ユニバーサルカラーデザイン	7/16	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義100%		15回/ 37.5H	/ / / / /
講師区分	非常勤	講師名	堀川彩里	関係実務経験 3年以上のキャリア
				文部科学省後援AFT色彩検定協会認定色彩講師3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	前期	ヘアメイク	スタイリスト科	1
科目概要				
ヘアスタイリング用のウィッグを使い、ヘア道具の扱い方やヘアスタイリングの方法を学ぶ ヘアスタイルとファッショントレンドとの関係性、ファッショントレンドに合わせたヘアスタイルの考え方を学ぶ				
習得項目				
ヘアスタイリングの基本テクニックと基本テクニックを活かした応用テクニック				
評価方法				
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント、「実技試験」90ポイント「コンセプトシート」10ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。（出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる） 出席率が65%未満の場合は留年。				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	道具の名前、使い方 三つ編み	オリエンテーション ヘア美容用語解説、ヘア用具の説明、ウィッグを使った三つ編み	4月9日	/
2	編み込み2種類	編み込み 表編み、裏編み（ブラッシング、ブロッキング、コーミング含む）	4月16日	/
3	ヘアアイロンの 基本テクニック	アイロン巻 MIX巻き、フォワード巻き、リバース巻き	4月23日	/
4	編み込みとアイロンの テクニックを使った ヘアスタイル	カチューシャ編み込み これまで習得した技術を組み合わせて1つのヘアスタイルを完成させる	4月30日	/
5	ストレートアイロンのテクニック	ストレートアイロンを使ったヘアスタイル	5月7日	/
6	ポニーテールのテクニック	ポニーテール ゴムの結び方、色々な位置のポニーテールについて、毛先のホットカーラー巻き	5月14日	/
7	お団子ヘアのテクニック	お団子 ピニング/シニヨン（お団子ヘア）、毛先の逆毛テクニック	5月21日	/
8	トレンドのヘアスタイル	トレンドのヘアアレンジテクニック くるりんぱ、玉ねぎ、編みおろし	5月28日	/
9	アレンジスタイルのテクニック	アレンジヘア ウォーターフォール、お花	6月4日	/
10	人にヘアメイクをする1	相モデルでヘアメイクをする1回目	6月11日	/
11	ポンパドールのテクニック	大小ポンパドール、下目のアップスタイル ホットカーラー巻き、根本の逆毛、ピニングテクニック	6月18日	/
12	夜会巻きのテクニック	夜会巻き ホットカーラー巻き、根本の逆毛、ピニングテクニック	6月25日	/
13	テスト	期末テスト：カワイイ/カッコイイ テーマを選び制限時間内にヘアデザインを作り上げる	7月2日	/
14	浴衣に似合うヘアスタイルテクニック	浴衣に似合うヘアスタイル	7月9日	/
15	人にヘアメイクをする2	相モデルでヘアメイクをする2回目	7月16日	/
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義2/実習8	予定なし	150/37.5H	/
講師区分	非常勤	講師名 名取瞳・藤井奈穂・白鳥みや子・かすみきりこ	関係実務経験 3年以上のキャリア	ヘア&メイクアップアーティスト3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年	
令和6年	前期	スタイリングコーディネート実習□	スタイリスト科	1	
科目概要					
スタイリストアシスタントとしての最低限の知識を身につける					
習得項目					
実践的な内容を取り入れ、実際の仕事を身近に感じてもらう。また、プレゼンテーションを繰り返し行い、プレゼン能力・コミュニケーション能力を養う。					
評価方法					
出席率・提出物・プレゼンのクオリティ、また授業時の発言等で総合的に評価する					
科目授業の実施計画			履修クラス		
			1S		
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日		
1	プレゼン能力、臨機応変な対応の練習	自己紹介、コーディネートプレゼン、授業内容説明（吉原）	4/10	/ / / /	
2	スタイリストアシスタントの為の技術	自己紹介・授業内容の説明・底張り練習（説明）（持田）	4/17		
3	自分の好き・得意なことを形にする	イメージマップ作成（吉原）	4/24		
4	スタイリストアシスタントの為の技術	底張り練習1（持田）	5/1		
5	アイロン基礎	アイロン練習（吉原）	5/8		
6	スタイリストアシスタントの為の技術、知識	ネクタイ説明&練習・スタイリングブック（ネクタイ）（持田）	5/15		
7	アイロン台を使用したアイロン掛け技術の習得	アイロン練習（吉原）	5/22		
8	スタイリストアシスタントの為の技術	トルソーの着せ方・置き振り、吊るしの仕方&写真の振り方（持田）	5/29		
9	主要な道やスタジオの場所を覚える	地図（講義）（吉原）	6/5		
10	スタイリストアシスタントの為の技術、知識	ネクタイミニテスト・サイズ（探寸）（持田）	6/12		
11	アイロン基礎	アイロン練習（吉原）	6/19		
12	スタイリストアシスタントの為の技術	底張りミニテスト・底張り練習2（持田）	6/26		
13	アイロン基礎	アイロン練習（吉原）	7/3		
14	スタイリストアシスタントの為の技術、知識	ネクタイミニテスト・ネクタイ&チーフ差し方説明&練習（持田）	7/10		
15		前期ショーリハ	7/17		
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	実技70% 実習20% 講義10%	なし	15回/ 37.5H	/ / / / /	
講師区分	非常勤	講師名	持田洋輔/吉原菜々子	関係実務経験 3年以上のキャリア	スタイリスト職を3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年	
令和6年	後期I	スタイリングコーディネート実習□	スタイリスト科	1	
科目概要					
スタイリストアシスタントとしての最低限の知識を身につける					
習得項目					
実践的な内容を取り入れ、実際の仕事を身近に感じてもらう。また、プレゼンテーションを繰り返し行い、プレゼン能力・コミュニケーション能力を身につける					
評価方法					
出席率・提出物・プレゼンのクオリティ、また授業時の発言等で総合的に評価する					
科目授業の実施計画			履修クラス		
			1S		
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日		
1	プレゼン力・前期の実技復習	夏休みの課題プレゼン、アイロン練習（吉原）	9/4	/ / / /	
2	アイテムの知識を身につける	ネクタイミニテスト/スタイリングブック（ジャケット）（持田）	9/11		
3	ブランド知識を身につける	ブランドリサーチ（兼PowerPoint練習）（吉原）	9/18		
4	アイテムの知識を身につける	底張りミニテスト/スタイリングブック（シャツ）（持田）	9/25		
5	ブランド知識、プレゼン力	ブランドリサーチプレゼン（吉原）	10/2		
6	アイテムの知識を身につける	ネクタイミニテスト/スタイリングブック（靴）（持田）	10/9		
7	アイテム知識	スタイリングブック（ジャンバー・ベスト・コート）（吉原）	10/16		
8	発想力を鍛える	作品撮り企画（持田）	10/23		
9	海外研修&秋休み	海外研修&秋休み	10/30		
10	アイテムの知識を身につける	スタイリングブック（デニム・眼鏡・時計）（吉原）	11/6		
11	アシスタントになる為の技術習得	作品撮り（持田）	11/13		
12	アイテムの知識を身につける	アイロン練習（吉原）	11/20		
13	プレゼン能力	作品撮りのプレゼン・スタイリングブック（靴）（持田）	11/27		
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	実技70% 実習20% 講義10%	なし	13回/32.5H	/ / / /	
講師区分	非常勤	講師名	持田洋輔/吉原菜々子	関係実務経験 3年以上のキャリア	スタイリスト職を3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期II	スタイリングコーディネート実習□	スタイリスト科		1		
科目概要							
スタイリストアシスタントとしての最低限の知識を身につける							
習得項目							
実践的な内容を取り入れ、実際の仕事を身近に感じてもらう。また、プレゼンテーションを繰り返し行い、プレゼン能力・コミュニケーション能力を養う。							
評価方法							
出席率・提出物・プレゼンのクオリティ、また授業時の発言等で総合的に評価する							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1S				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	アイテム知識	スタイリングブック（ニット、カットソー）（吉原）	12/4	/	/ / /		
2	アイロン基礎	アイロン練習（吉原）	12/11				
3	アイロン基礎	アイロンテスト（吉原）	12/18				
4	1年間の総復習	テスト予習（持田）	12/25				
5	1年間の総復習	スタイリングブック復習、テスト対策（吉原）	1/8				
6	1年間の総復習	テスト（持田）	1/15				
7	1年間の総復習	テスト返却、振り返り（吉原）	1/22				
8	1年間の総復習	テスト解説・総復習（持田）	1/29				
9		ファッショショーンショーアップ	2/5				
10		ファッショショーンショーアップ	2/12				
11		ファッショショーンショーアップ	2/19				
12		ファッショショーンショーアップ	2/26				
13							
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修	実技70% 実習20% 講義10%	なし	12回/ 30H	/ / /	/ / /		
講師区分	非常勤	講師名	持田洋輔/吉原菜々子	関係実務経験 3年以上のキャリア	スタイリスト職を3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	前期	ファッショントーストア論	スタイリスト科	1
科目概要				
<p>◇守秘義務について洋服に対する知識 ◇スタイリストアシスタントとしての立ち振舞い(言葉遣い、マナー等) →アイテム名やディティールの名称、各国のサイズ表記等の基礎 ◇スタイリストアシスタントとして即実践につながるスキルの習得(アイロン掛け、まつり縫い等) 定番アイテムとそれを扱うブランドの歴史等 ◇都内主要地区的地理の把握</p>				
習得項目				
上記すべて				
評価方法				
提出課題の期限と出席日数、学期末のテストの点数から算出				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	守秘義務とモラルについて。	現状把握アンケート、自己紹介	4/10	
2	学生全体の『服』に対する意識向上。	服がある人生は幸せだ。服って何、服を知るということ。	4/17	
3	卒業生などからのリサーチ資料を元に。	スタイリスト（アシスタント）の1日の仕事の流れ。	4/24	
4	テレビ局や地下駐車場などで迷わない為に。	動線？はじめて行く場所で迷わない為のライフハック。	5/1	
5	服の取り扱いをしっかり身につける。	Yシャツの畳み方、スーツのしまい方、ハンガーへの掛け方。	5/8	
6	自分が着ると相手に着せる違い。	『自分を表現』と『相手に提案する』違いを確認。	5/15	
7	読みないあのブランド小テスト有り	ブランド表記の読み方。	5/22	
8	ブランドや一般的なブランドの違い。	ハイブランドとファストファッション。	5/29	
9	服の取り扱いをしっかり身につける。	Yシャツの畳み方、スーツのしまい方、ハンガーへの掛け方。	6/5	
10	あると便利なモノを現物を見せつつ説明	現場バッグの中身とあると便利なモノ。	6/12	
11	宛名や但し書き。精算方法。	交通費精算書、領収書の書き方ともらい方。	6/19	
12	服の取り扱いをしっかり身につける。	Yシャツの畳み方、スーツのしまい方、ハンガーへの掛け方。	6/26	
13	コーディネートを的確に言葉にする。	プレゼンテーション	7/3	
14	”	プレゼンテーションと夏休みの課題	7/10	
15		前期ショーリハーサル	7/17	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義75%:実技/実習25%		15回/ 37.5H	/ / / / /
講師区分	非常勤	講師名	佐藤 慶明	関係実務経験 3年以上のキャリア
				スタイリスト3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期Ⅰ	ファッショントースト	スタイリスト科	1年
科目概要				
私たちが、なぜ服を着るのですか？ 流行を追ってしまうのはなぜですか？ 服が好きってどういうことですか？ 「カッコイイと思った服を着てテンションが上がる」 「ファッショントーストの影響力」これらを知った上で本当の服好きな能動的な学生の育成。				
習得項目				
上記すべて				
評価方法				
提出課題の期限と出席日数、学期末のテストの点数から算出				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
15	夏休みの課題発表	アンケートと課題発表	9/4	/ / / / /
16	覚えておくべき洗濯のしかた	洋服の洗濯やメンテナンスのライフハック。	9/11	
17	服の取り扱いをしっかり身につける。	Yシャツの畳み方、スーツのしまい方、ハンガーへの掛け方。	9/18	
18	防水スプレーの種類など	アイテム別メンテナンス方法。	9/25	
19	スタイリングブックと多くの画像資料	よく使うディティール	10/2	
20	服の取り扱いをしっかり身につける。	Yシャツの畳み方、スーツのしまい方、ハンガーへの掛け方。	10/9	
21	アイテムひとつで、全体の表情を変える。	マフラーの巻き方	10/16	
22	決められた点数内での着回し	一週間コーディネイト	10/23	
23		海外研修	10/30	
		一週間コーディネイト	11/6	
		一週間コーディネイト発表	11/13	
24	服の取り扱いをしっかり身につける。	Yシャツの畳み方、スーツのしまい方、ハンガーへの掛け方。	11/20	
25	メンテナンス方法	服のケア・メンテナンス	11/27	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義75%:実技/実習25%		13回 / 32.5H	/ / / / /
講師区分	非常勤	講師名	佐藤 慶明	関係実務経験 3年以上のキャリア
				スタイリスト3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	ファッショントースト	スタイリスト科		1年		
科目概要							
私たちは、なぜ服を着るのですか? 流行を追ってしまうのはなぜですか? 服が好きってどういうことですか? 「カッコイイと思った服を着てテンションが上がる」 「ファッショントーストの影響力」これらを知った上で本当の服好きな能動的な学生の育成。							
習得項目							
上記すべて							
評価方法							
提出課題の期限と出席日数、学期末のテストの点数から算出							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1S				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
24	事前準備することが大事	新しい靴を買った時にすべきいくつかのメンテナンス方法	12/4	/	/ / /		
25	服の取り扱い方をしっかり身につける	Yシャツの畳み方、スーツのしまい方、ハンガーへの掛け方。	12/11				
26	イメージをどうどう言葉で表現するか	なんで服が好きなのかを考えてみる	12/18				
27	服の取り扱いをしっかり身につける	Yシャツの畳み方、スーツのしまい方、ハンガーへの掛け方。	12/25				
28	服の取り扱い方をしっかり身につける	Yシャツの畳み方、スーツのしまい方、ハンガーへの掛け方。	1/8				
29		全体の復習及び、二年生選択授業の説明	1/15				
30		後期期末テスト	1/22				
31	苦手だったところ強化	テストの解説と復習	1/29				
		ファッショントースト期間	2/5				
		ファッショントースト期間	2/12				
		ファッショントースト期間	2/19				
		ファッショントースト期間	2/26				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修	講義75%:実技/実習25%		12回/ 30H	/ / /	/ / /		
講師区分	非常勤	講師名	佐藤 慶明	関係実務経験 3年以上のキャリア	スタイリスト3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年		
令和6年	前期	スタイリスト実習 I	スタイリスト科	1		
科目概要						
スタイリスト及び、スタイリストアシスタント業務の理解、技術の習得						
習得項目						
1. アイロン、スチーマーの技術 2.手縫いの縫製技術 3.スタイリスト業務に関する実務、ビジネスマナー 4.服飾アイテムの名称や知識						
評価方法						
授業点、筆記・実技テスト、課題のトータル平均点を出して評価 授業点・出席率、授業態度は各項目10点を持ち点として減点方式で評価。						
科目授業の実施計画			履修クラス			
			1S			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日			
1	授業内容の理解	研修制度、ビジネスマナー、道具説明	4/11	/ / / /		
2	授業、仕事内容の理解	オリエンテーション、撮影のジャンル、仕事内容について	4/18			
3	仕事内容の理解	リース伝票、ピックアップの仕方、返却の持ち込み方	4/25			
4	手縫い基礎、衣装の扱い方	裾上げ	5/9			
5	スチーマー基礎、衣装の扱い方	スチーマー説明、練習 ハンガーのかけ方	5/16			
6	仕事内容の理解	撮影の立ち会い方、着替えの仕方、リボンの結び方	5/23			
7	仕事内容の理解	疑似撮影	5/30			
8	手縫い、スチーマー基礎、衣装の扱い方	裾上げ、スーツ&ベストのハンガーのかけ方及びスチーマー	6/6			
9	仕事内容の理解	タグ管理、異素材スチーマー、着替え、疑似撮影	6/13			
10	スチーマー基礎、応用	スチーマー練習	6/20			
11	習得度の確認、復習	筆記テスト、リボンの結び方	6/27			
12	習得度の確認	実技(スチーマー)テスト	7/4			
13	手縫い応用	裾上げ	7/11			
14		前期ファッションショーリハ	7/18			
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必須		講義40% / 実習60%		14回 / 35H	/ / / / /	
講師区分	非常勤	講師名	中野みづき 松田亜侑美 保坂みなみ	関係実務経験 3年以上のキャリア	スタイリスト職を3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年	
令和6年	後期Ⅰ	スタイリスト実習Ⅰ	スタイリスト科	1年	
科目概要					
スタイリスト及び、スタイリストアシスタント業務の理解、技術の習得					
習得項目					
1. アイロン、スチーマーの技術 2.手縫いの縫製技術 3.スタイリスト業務に関わる実務、ビジネスマナー 4.服飾アイテムの名称や知識					
評価方法					
授業点、筆記・実技テスト、課題のトータル平均点を出して評価 授業点・出席率、授業態度は各項目10点を持ち点として減点方式で評価。					
科目授業の実施計画			履修クラス		
			1S		
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日		
1	習得度の確認、手縫い・スチーマー基礎	裾上げミニテスト ウエスト詰め、スチーマー練習	9/5	/ / / /	
2	仕事内容の理解	シミ抜き	9/12		
3	手縫い、スチーマー基礎、応用	裾上げ、スチーマー練習	9/19		
4	仕事内容の理解	タグ管理、スチーマー、着替え、疑似撮影復習	9/26		
5	手縫い・スチーマー基礎、応用	裾上げ、ウエスト詰め、スチーマー練習	10/3		
6	和装の扱い方	浴衣の着付け、畳み方	10/10		
7	手縫い、スチーマー基礎、応用	裾上げ、ウエスト詰め、スチーマー練習	10/17		
8	商品知識	ブラウス、袖、衿の名称	10/24		
9	海外研修	海外研修、秋休み	10/31		
10	手縫い、スチーマー基礎、応用	裾上げ、ウエスト詰め、スチーマー練習	11/7		
11	商品知識、リサーチ基礎	スカート、ワンピの名称、春夏トレンドキーワード	11/14		
12	手縫い、スチーマー基礎、応用	裾上げ、ウエスト詰め、スチーマー練習	11/21		
13	習得度の確認、商品知識	商品知識ミニテスト、パンツ	11/28		
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必須	講義40% / 実習60%		13回 / 32.5H	/ / / / /	
講師区分	非常勤	講師名	中野みづき 松田亜侑美 保坂みなみ	関係実務経験 3年以上のキャリア	スタイリスト職を3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期Ⅱ	スタイリスト実習Ⅰ	スタイリスト科	1年
科目概要				
スタイリスト及び、スタイリストアシスタント業務の理解、技術の習得				
習得項目				
1. アイロン、スチーマーの技術 2.手縫いの縫製技術 3.スタイリスト業務に関する実務、ビジネスマナー 4.服飾アイテムの名称や知識				
評価方法				
授業点、筆記・実技テスト、課題のトータル平均点を出して評価 授業点・出席率、授業態度は各項目10点を持ち点として減点方式で評価。				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	商品知識、スチーマー基礎	靴の名称、スチーマー練習	12/5	/ / / /
2	手縫い、スチーマー基礎、応用	裾上げ、スチーマー練習	12/12	
3	商品知識	靴の名称	12/19	
4	スチーマー基礎、応用	スチーマー練習	1/9	
5	習得度の確認	筆記テスト	1/16	
6	習得度の確認	実技(スチーマー)テスト	1/23	
7		ファッショショ一期間	1/30	
8		ファッショショ一期間	2/6	
9		ファッショショ一期間	2/13	
10		ファッショショ一期間	2/20	
11		ファッショショ一振替休日	2/27	
12				
13				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必須	講義40% / 実習60%		11回 / 27.5H	/ / / / /
講師区分	非常勤	講師名	中野みづき 松田亜侑美 保坂みなみ 3年以上のキャリア	スタイリスト職を3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	前期	ビジネスPCワーク	スタイリスト科	1
科目概要				
Windowsパソコンの操作方法と、ビジネスソフト（Word、Excel、PowerPoint）の使い方を習得する。				
習得項目				
1. Windowsパソコンの操作方法 2. Wordを使ったビジネス文書やプレスリリースの作成 3. Excelを使った関数を使った表やグラフの作成、文章と組み合わせたレポートの作成 4. PowerPointのスライドショー機能を使ったプレゼンテーション				
評価方法				
授業態度、提出物、テストを行ない採点する。 各項目に標準でんを置き「履修意欲・習熟度」を100ポイント、「過大評価」を100ポイント、「技術試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	Windows PCの基本操作と タイピング	Windowsの基本操作	4/11	/ / / / /
2	ビジネス文書の作成	Wordを使ったビジネス文書作成の基本	4/18	
2	ビジネス文書の作成	Wordを使った表や画像入りのビジネス文書の作成	4/25	
3	フライヤー作成	Wordを使った画像素材を中心とした フライヤーの作成	5/9	
4	プレゼンデータの作成	プレゼンデータの作成 文字や画像の配置	5/16	
4	プレゼンデータの作成	PowerPointを使ったスライドショーの作成 (アニメーション・発表者ツール)	5/23	
5	プレゼンテーションの発表	PowerPointを使ったプレゼンテーション発表	5/30	
5	プレゼンテーションの発表と PDF資料の作成	PowerPointを使ったプレゼンテーション発表と PDF資料の作成	6/6	
6	表の作成と彩色、単位表示設定	Excelを使った基本的な表の作成	6/13	
6	四則計算入りの表の作成	Excelを使った四則計算入り請求書の作成	6/20	
		テスト範囲の振り返り	6/27	
	WordとPowerPointを使った 文書の作成	実技テスト	7/4	
6	初步的な関数を使った表の作成	テストの返却と解説 Excelを使った初步的な関数入りの表の作成	7/11	
		前期ショーリハーサル	7/18	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義10%/演習90%		14回/ 35H	/ / / / /
講師区分	常勤	講師名	福嶋哲平	関係実務経験 3年以上のキャリア
				雑誌編集者3年以上 フリーライター3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期Ⅰ	ビジネスPCワーク	スタイリスト科	1
科目概要				
前期で習得したWindowsパソコンの操作方法を踏まえ、ビジネスソフト（Word、Excel、PowerPoint）のより実践的な使い方を習得する。				
習得項目				
1. Windowsパソコンの操作方法 2. Wordを使ったビジネス文書やプレスリリースの作成 3. Excelを使った関数を使った表やグラフの作成、文章と組み合わせたレポートの作成 4. PowerPointのスライドショー機能を使ったプレゼンテーション				
評価方法				
授業態度、提出物、テストを行ない採点する。 各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」を100ポイント、「過大評価」を100ポイント、「技術試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	Wordの図形機能を使った地図の作成	Wordを使った自作地図入り案内状の作成	9/5	/ / / /
2	Wordの校閲機能を使った文書の校正	Wordを使った文書の校正	9/12	
3	Wordのヘッダー・フッター、文書スタイルの変更	Wordを使った文章量に合わせた文書作成	9/19	
4	Excelの関数を使った表	Excelの関数を使った表の復習	9/26	
5	Excelのグラフ作成	Excelを使った棒グラフ・円グラフ・折線グラフの作成	10/3	
6	Excelのグラフ作成	Excelを使った散布図・補助円グラフ付き円グラフの作成	10/10	
7	Excelの関数を使った表	ExcelのCOUNTやCOUNTIFを使った表の作成	10/17	
8	Excelの関数を使った表	ExcelのIF関数や絶対参照を使った表の作成	10/24	
		海外研修	10/31	
9	Excelの関数を使った表	ExcelのRANKやVLOOKUPを使った表の作成	11/7	
		テスト範囲の振り返り	11/14	
		実技テスト	11/21	
		テストの返却と解説	11/28	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義10%/演習90%		13回 / 32.5H	/ / / / /
講師区分	常勤	講師名	福嶋哲平	関係実務経験 3年以上のキャリア
				雑誌編集者3年以上 フリーライター3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	前期	服飾技術実習	スタイリスト科	1
科目概要				
縫製技術や装飾技術の基礎的な知識を取得する。				
習得項目				
1. スタイリストとして現場で必要な縫製の知識と簡単な装飾技術を学ぶ 2. 期限を守る意識を身につける				
評価方法				
技術の習得度・試験による基礎的知識確認・授業態度・出欠状況をトータルして評価				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1		オリエンテーション	4/12	/ / / /
2	手縫の実践	裾上げ実習	4/19	
3	手縫の技法	道具の説明と使用方法 ピンクッション製作	4/26	
4	提出	"	5/10	
5	ミシンの扱い方	ミシン講義（企業講師）	5/17	
6		スパイベ（予定）	5/24	
7	手縫の技法	手縫の基礎	5/31	
8	"	"	6/7	
9	バッグの縫製	ミシンの扱い方（復習） トートバッグ製作	6/14	
10	"	"	6/21	
11	"	"	6/28	
12	習得度の確認	前期試験（実技・筆記）	7/5	
13	提出	トートバッグ製作	7/12	
14		前期ショー	7/19	
15				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義20%／実習80%	(株)ニッセン(株)ベビーロック(ミシン講義)	14回/ 35H	/ / / / /
講師区分	常勤	講師名	日比野 由佳・小泉 舞	関係実務経験 3年以上のキャリア
				なし

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期Ⅰ	服飾技術実習	スタイリスト科	1
科目概要				
縫製技術や装飾技術の基礎的な知識を習得する。				
習得項目				
1. スタイリストとして現場で必要な縫製の知識と簡単な装飾技術を学ぶ 2. 期限を守る意識を身につける 3. リメイク技術を学び、3Rの意識を高める				
評価方法				
技術の習得度・試験による基礎知識確認・授業態度・出欠状況をトータルして評価				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	装飾の技法	ビーズとスパンブルの基礎	9/6	/ / / /
2	"	"	9/13	
3	デザイン	エプロン製作	9/20	
4		バス遠足	9/27	
5	パターン製作	エプロン製作	10/4	
6	裁断	"	10/11	
7	"	"	10/18	
8		運動会	10/25	
9		海外研修	11/1	
10		エプロン製作	11/8	
11	提出	"	11/15	
12	テーマ・デザイン	修了製作リメイク作品 (ファッショントレーニング)	11/22	
13	リメイク縫製	"	11/29	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義20%／実習80%		13回/ 32.5H	/ / / / /
講師区分	常勤	講師名	日比野 由佳・小泉 舞	関係実務経験 3年以上のキャリア
				なし

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期Ⅱ	服飾技術実習	スタイリスト科	1
科目概要				
縫製技術や装飾技術の基礎的な知識を習得する。				
習得項目				
1. スタイリストとして現場で必要な縫製の知識と簡単な装飾技術を学ぶ 2. 期限を守る意識を身につける 3. リメイク技術を学び、3Rの意識を高める				
評価方法				
技術の習得度・試験による基礎知識確認・授業態度・出欠状況をトータルして評価				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	リメイク縫製	修了製作リメイク作品 (ファッショントリミテッド)	12/6	/
2	"	"	12/13	
3	"	"	12/20	
4	"	"	1/10	
5	"	"	1/17	
6		後期試験（筆記）	1/24	
7	リメイク縫製	修了製作リメイク作品 (ファッショントリミテッド)	1/31	
8	提出	まとめ	2/7	
9		ショーアンプ	2/14	
10		ファッションショー	2/21	
11		振替休日	2/28	
12				
13				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義20%／実習80%		11回/ 27.5H	/ / / / /
講師区分	常勤	講師名	日比野 由佳・小泉 舞	関係実務経験 3年以上のキャリア
				なし

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	前期	服飾史	スタイリスト科	1
科目概要				
古代から現代までの洋服の歴史を知る。素材、形、構造など。 教科書 世界服飾史 深井晃子著 美術出版社				
習得項目				
知識として素材、形、構造を考える。下着、中衣、上着など。 製品、商品のデザインなどを理解して説明などに役立てる。				
評価方法				
レポート、課題の提出。 平常点 以上の平均点				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	衣服の起源	気候、環境、社会など	4/12	
2	衣服の形 素材	巻く、結ぶ、かぶる、毛、麻、綿、絹	4/19	
3	古代エジプト、メソポタミア	腰衣 ロインクロス	4/26	
4	古代ギリシャ、ローマ	巻き付ける ベプロス キトン	5/10	
5	ビザンチン ロマネスク	チュニック 上着	5/17	
6	ゴシック ルネサンス	上衣 下衣 男女	5/24	
7	バロック ロココ	フランス宮廷 コルセット	5/31	
8	フランス革命 ナポレオン	市民 軍服 古代回帰	6/7	
9	近代 市民革命	ドレス ジャケット パンツ シャツ	6/14	
10	世紀末	文化 様式 生活デザイン 既成服	5/21	
11	20世紀	近代 働く女性	6/28	
12	アールヌーボー、アールデコ	デザイン様式	7/5	
13	1930年台	新しい文化 アメリカの影響	7/12	
14	第二次世界大戦	現代の始まり	7/19	
選択区分		授業形態 (講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師	
必修		オンライン講義100%	なし	期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5H) 14/35h
講師区分	常勤	講師名	古賀 由紀夫 <small>関係実務経験 3年以上のキャリア</small>	ファッション雑誌編集を3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期Ⅰ	メイクアップ	スタイリスト科	1
科目概要				
メイクアップの基本的な知識、歴史やトレンドを知ることで、ファッションとの関連性を理解する。オンラインでの授業となるため実践はできないが、スキンケアの基礎知識を始め、顔の部分ごとのメイク理論の認識を高め、実践テクニックの向上をはかる。				
習得項目				
1. フルメイクアップにおいての基礎知識 2. ファッションテーマの創造力と企画力それに基づくメイクデザイン画の表現力 3. メイクアップトレンドの流れ 4. 就職、就業時に通用する美容とメイクの知識				
評価方法				
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント、「課題評価」100ポイント「筆記試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。（出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる）出席率が65%未満の場合は留年。				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	ヘアメイクの概論、ベースメイクの知識	オリエンテーション 講師紹介、ヘアメイク概論、基本のメイクテクニック#1ベースメイク	9/2	/ / / / /
2	眉毛のメイク、アイメイクの知識	基本のメイクテクニック#2 アイブロウ、アイシャドウ・アイライン・ビューラー・マスカラ	9/9	
3	チークヒリップのメイクの知識	基本のメイクテクニック#3 チーク・リップ	9/30	
4	印象をつくるメイクの方法	印象をつくるメイクアップ	10/7	
5	ハイブランドのランウェイショーからメイクとファッションの関係性を知る	コレクションメイク	10/21	
6	海外研修&秋休み		10/28	
7	メイクアップの歴史	時代とメイク#1 (1920~1990)	11/11	
8	メイクアップの歴史	時代とメイク#2 (2000~現在) 男性メイクの歴史	11/18	
9	スキンケアについて	スキンケアの基本	11/25	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	オンライン講義100%	予定なし	9回/22.5H	/ / / / /
講師区分	非常勤	講師名	名取瞳・かすみきりこ	関係実務経験 3年以上のキャリア
				メイクアップアーティスト3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期 I	カメラ撮影実習	スタイリスト科	1
科目概要				
写真の基礎知識、理解を深めて、ファッショントと写真の関わり方を学ぶ。 デジタルカメラの基本操作や基本技術を学び、感性や表現力の向上につなげていく。				
習得項目				
1. 写真の基礎知識の習得 2. デジタルカメラの使用方法の習得				
評価方法				
授業への参加・意欲・習熟度を100点、授業課題評価100点、定期試験を100点として平均値を算出し、成績評価を行う。 なお、成績評価が60点未満の場合は補習対象となる。				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	デジタルカメラの基本操作	デジタルカメラを使った自由撮影	9月3日	/ / / /
2	明暗に合わせたISO設定	屋内撮影と屋外撮影	9月10日	
3	AVモードの撮影	絞り（F値）とボケの関係	9月17日	
4	TVモードの撮影	シャッタースピードとブレ	9月24日	
5	人物スナップ	人物撮影と構図の取り方 (三分割法と黄金比)	10月1日	
6	人物スナップ	ハイアングルとローアングル	10月8日	
7	スタジオセットでの撮影	スタジオセットでの人物撮影	10月15日	
8	物撮り	物撮りと光源の位置による変化	10月22日	
		海外研修予定日	10月29日	
9	グループでのスタジオ撮影	テーマに合わせたグループ撮影 (テーマ決め～計画書の作成)	11月5日	
9	グループでのスタジオ撮影	テーマ・企画書に沿った撮影	11月12日	
		ペーパーテスト	11月19日	
		テスト返却 作品講評	11月26日	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義50%/実習50%	スタイリスト実習	13回/ 32.5H	/ / / / /
講師区分	常勤	講師名	福嶋哲平	関係実務経験 3年以上のキャリア
				雑誌編集者3年以上 フリーカメラマン3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期Ⅰ	デザイン・スタイル画	スタイリスト科	1
科目概要				
ファッショントレーニング表現力、想像力の育成。 人物描画を基本とした描画表現力（スタイル画）を身につけます。				
習得項目				
1. ドローイングスタイル画テクニック 2. 各種画材、手法への理解と知識。				
評価方法				
1. 課題評価（技術面、表現・思考面） 2. 授業姿勢（課題期限、出席率などの評価項目）				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
0	基礎描画力 (形の動き・描画力)	人物クロッキー会（色鉛筆使用） 「ドローイングテクニック・人物全身構図」	9/3	/
1	基礎描画力 (構図・バランス・描画力)	スタイル画 「ドローイング・人物ヌード全身構図 原型8-9頭身」	9/10	
	基礎描画力 (作画力・表現力)	スタイル画 「着装フリードドローイング」（単色）	9/17	
	"	スタイル画 「着彩ドローイング」（色鉛筆）	9/24	
	"	スタイル画 「着彩ローディング」（マーカー着彩）	10/1	
	"	スタイル画 「着彩ドローイング」（iPad）	10/8	
	"	スタイル画まとめ作品制作 I (デザインジャンル別) ①	10/15	
	"	スタイル画まとめ作品制作 (デザインジャンル別) ②	10/22	
	"	スタイル画まとめ作品制作 II (デザインジャンル別) ①	10/29	
	"	スタイル画まとめ作品制作 (デザインジャンル別) ②	11/5	
	表現の応用発展	コラージュ（デザインジャンル別イメージ作成）	11/12	
			11/19	
			11/26	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	実習100%		13回/ 32.5H	/ / / / /
講師区分	常勤	講師名	石川 和男	関係実務経験 3年以上のキャリア
				国内外アパレルブランドデザイナー3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	デザイン・スタイル画	スタイリスト科		1		
科目概要							
ファッショントレーニング表現力、想像力の育成。 人物描写を基本とした描画表現力（スタイル画）を身につけます。							
習得項目							
1. ドローイングスタイル画テクニック 2. 各種画材、手法への理解と知識。							
評価方法							
1. 課題評価（技術面、表現・思考面） 2. 授業姿勢（課題期限、出席率などの評価項目）							
科目授業の実施計画				履修クラス			
				1S			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
2	基礎デザインテクニック	アイテムデザイン テーマ素材別アイテムデザイン（商品構成）①	12/3	/	/ / /		
	"	アイテムデザイン テーマ素材別アイテムデザイン（商品構成）②	12/10				
	"	アイテムデザイン テーマ素材別アイテムデザイン（商品構成）③	12/17				
	基礎デザインテクニック (構図・配置・配色バランス)	イメージの視覚伝達① 「モチーフ平面構成」	12/24				
	"	イメージの視覚伝達① 「モチーフ平面構成」	12/31				
	"	イメージの視覚伝達① 「モチーフ平面構成」	1/7				
	基礎デザインテクニック (イメージのデザイン化、視覚化表現演習)	イメージの視覚伝達② 「デザイン平面構成/音を色彩構成」	1/14				
	"	イメージの視覚伝達② 「デザイン平面構成/音を色彩構成」	1/21				
	"	イメージの視覚伝達② 「デザイン平面構成/音を色彩構成」	2/4				
		ファッショントレーニング期間	2/18				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修	実習100%		10回/ 25H	/ / / / /			
講師区分	常勤	講師名	石川 和男	関係実務経験 3年以上のキャリア	国内外アパレルブランドデザイナー3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年				
令和6年	後期Ⅰ	ファッショントピック	スタイリスト科	1				
科目概要								
アパレル製品の素材としての繊維、糸、布地を理解し、製作、販売、コーディネートに役立てる。 繊維、生地の名前を知る。 教科書 わかりやすいアパレル素材の知識 一見輝彦著								
習得項目								
繊維の分類、種類、特性を知る。 生地、製品の取り扱い方を知る。								
評価方法								
レポート、提出物 平常点 以上の平均点								
科目授業の実施計画			履修クラス					
			1S					
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日					
1	アパレル素材とは 1	アパレルとは	9/6					
2	アパレル素材とは 2	繊維とファッショントピック	9/13					
3	繊維の分類 名称 天然繊維	毛、麻、綿、絹	9/20					
4	繊維の分類 名称 化学繊維	再生繊維 半合成繊維 合成繊維	9/27					
5	糸について	綿 摺り 太さ 長さ	10/4					
6	織物の三原組織	平織、綾織、朱子織	10/11					
7	基本的な柄の名前	ストライプ チェック プリント	10/18					
8	秋冬の布	毛、加工 保温 防風	10/25					
9	素材の扱い	洗濯 ブレス 保管	11/1					
10	編み物について	ニット製品	11/8					
11	裏地 芯地について	表地以外 付属品	11/15					
12	加工について	機能 見た目 手触り	11/22					
13	デニムとジーンズ	歴史と進化 日常着	11/29					
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）			
必修		オンライン講義100%	なし	13回/ 32.5h	/	/	/	/
講師区分	常勤	講師名	古賀 由紀夫	関係実務経験 3年以上のキャリア	ファッション雑誌編集を3年以上			

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期Ⅱ	ファッショントピック	スタイリスト科	1年
科目概要				
アパレル製品の素材としての繊維、糸、布地を理解し、製作、販売、コーディネートに役立てる。 繊維、生地の名前を知る。 教科書 わかりやすいアパレル素材の知識 一見輝彦著				
習得項目				
繊維の分類、種類、特性を知る。 生地、製品の取り扱い方を知る。				
評価方法				
レポート、提出物 平常点 以上の平均点				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	レースについて	織物、編み物以外	12/6	
2	皮と毛皮	織物、編み物以外	12/13	
3	不織布とフェルト	織物、編み物以外	12/20	
4	染色とプリント	無地と柄	1/10	
5	繊維の見分け方	性質	1/17	
6	新しい素材	化学とファッショントピック	1/24	
7	繊維の見分け方	クリーニング	1/31	
8	補修		3/8	
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	
必修		オンライン講義100%	なし	
期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5h)				
11回/27.5h				
講師区分	常勤	講師名	古賀 由紀夫	関係実務経験3年以上のキャリア
ファッショントピック雑誌編集を3年以上				

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	英会話	スタイリスト科		1		
科目概要							
English for fashion: colours, patterns, material, daily conversation, shopping etc							
習得項目							
English							
評価方法							
Course work, evaluation, homework, test if possible							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1S				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	Introduction, bingo greetings		12/2	/	/ / /		
2	Verbs A, hobbies, apparel		12/9				
3	Verbs B, colours, palette		12/16				
4	Verbs C, washing, materials, apparel		12/23				
5	Verbs D, coordination		1/6				
6	Mannequins, styles, trends		1/20				
7	Fashion history, vocabulary	ショ一期間	1/27				
8	Review, check, quiz	ショ一期間	2/3				
9		ショ一期間	2/10				
10		ショ一期間	2/17				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修	講義100%		10回/25H	/ / / / /			
講師区分	非常勤	講師名	スティーブン・スペンサー	関係実務経験 3年以上のキャリア	英語講師歴3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	スタイリスト業界概論	スタイリスト科		1		
科目概要							
スタイリスト業界に関わる業界研究							
習得項目							
職業理解、仕組みを知る							
評価方法							
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」、「課題評価」、その平均値を算出し評価を行う。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1S				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	ファッション誌の種類	ファッション誌について講義	12/3	/	/ / /		
		ファッション誌について課題	12/10				
		↓	12/17				
		↓	12/24				
		発表	1/7				
2	各誌スタイリスト特徴など	ファッション誌スタイリストについて	1/21				
		テスト	1/28				
		ファッションショー期間	2/4				
		↓	2/18				
		↓	2/25				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必須		演習60% 講義40%			10回/25H / / / /		
講師区分	常勤	講師名	伏見幸恵	関係実務経験 3年以上のキャリア	広報3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期Ⅱ	ファッションジャーナリズム	スタイリスト科	1
科目概要				
クリエイティブの原点となる様々な実習を行い、「創る」ことの楽しさを体感し、次年度に行う実際の雑誌制作に向けてのクリエイティビティ				
習得項目				
<ul style="list-style-type: none"> ●雑誌業界全体イメージの把握 ●描画、作文、写真撮影、デザインその他、雑誌やwebコンテンツを制作するうえでの基本に、実際に携わる 				
評価方法				
全講義を実習で構成し、提出物を100点満点で採点を行う。 未提出は0点となる。				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1S	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	自分の好きな雑誌を見つける	なぜ好きなのか、レポートを作成。論理的なレポートを学ぶ iPad使用	12/5	/ / / /
2	好きな雑誌のビジュアルをトレースして絵を描く	作画を通して、絵コンテ作成の基礎を学ぶ iPad使用	12/12	
3	スマホで写真を撮る	ポートレート機能を使い、ファッション写真の基礎を学ぶ Macbook使用	12/19	
4	テキストを書く	自分のセールスポイントを整理してまとめて、文章にすることで、自分を客観的に俯瞰する Macbook使用	1/9	
5	テキストを書く	将来手掛けたいファッションビジネスを明文化し、自分のビジョンを定める Macbook使用	1/16	
6	2025SSファッショントレンドレポート	最新トレンドのビジュアル探しを学び、それを言葉で表すレポートを学ぶ Macbook使用	1/23	
7	自分の好きなアパレルブランドの、キャッチコピー＆ポスター作製	実戦的なクリエイティブの原点を学ぶ Macbook使用	1/30	
		ファッションショー期間	2/6	
		↓	2/13	
		↓	2/20	
		↓	2/27	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	実習100%	なし	11回/27.5H	/ / / /
講師区分	非常勤	講師名 細野敏彦	関係実務経験 3年以上のキャリア	ファッション誌編集長職を3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	前期	スタイリスト実習Ⅱ	スタイリスト科（スタイリスト選択）	2
科目概要				
<p>◇守秘義務について洋服に対する知識 ◇スタイリストアシスタントとしての立ち振舞い(言葉遣い、マナー等) →アイテム名やディティールの名称、各国のサイズ表記等の基礎 ◇スタイリストアシスタントとして即実践につながるスキルの習得(アイロン掛け、まつり縫い等) 定番アイテムとそれを扱うブランドの歴史等 ◇都内主要地区の地理の把握</p>				
習得項目				
上記すべて				
評価方法				
提出課題の期限と出席日数、学期末のテストの点数から算出				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			2SA	2SB
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	オリエンテーション		4/8	4/8
2	スタイリストがを目指したいものかの再確認	仕事の流れ、守秘義務、仕事道具紹介、現状把握アンケート	4/15	4/15
3	都内主要地区の地図への理解を深める	地図(大通り、小道、建物・交差点)	4/22	4/22
4		"	5/13	5/13
5		"	5/20	5/20
6	ルートの実践的な地図への理解を深める	街歩き(リサーチ)	5/27	5/27
7	電話での言葉遣いや相手との会話実践	アポイントの入れ方	6/3	6/3
8	現場で実際に使われる用語への理解を深める	業界用語	6/10	6/10
9	"	"	6/17	6/17
10	伊・仏・英・米様々なサイズ表記習得	各国サイズ表記	6/24	6/24
11	"	"	7/1	7/1
12		前期テスト	7/8	7/8
選択区分	授業形態(講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5H)	
選択必修	講義75%:実技/実習15%(校内10%/校外5%)		12回/60H	12回/60H
			/	/
講師区分	非常勤	講師名	佐藤 康明	関係実務経験 3年以上のキャリア
				スタイリスト3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期 I	スタイリスト実習Ⅱ	スタイリスト科(スタイリスト選択)	2
科目概要				
<p>◇守秘義務について洋服に対する知識 ◇スタイリストアシスタントとしての立ち振舞い(言葉遣い、マナー等) →アイテム名やディティールの名称、各国のサイズ表記等の基礎 ◇スタイリストアシスタントとして即実践につながるスキルの習得(アイロン掛け、まつり縫い等) 定番アイテムとそれを扱うブランドの歴史等 ◇都内主要地区の地理の把握</p>				
習得項目				
上記すべて				
評価方法				
提出課題の期限と出席日数、学期末のテストの点数から算出				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			2SA	2SB
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	衣裳説明で使える修飾語と話の組み立て方	プレゼンテーション	9/2	9/2 / / /
2	"	"	9/9	9/9
3	服の成り立ちや主要なブランド習得	定番服	9/30	9/30
4	海外にて衣裳のトラブル対応できる知識の習得	海外マナー、豆知識	10/7	10/7
5	(ディティール、ケア方法)・靴への理解	短靴、ブーツ	10/21	10/21
6		海外研修	10/28	10/28
7	業界全体で使われる用語とテレビ局の略称	業界用語2、略語、テレビ局略称	11/18	11/18
8	TP0やスタイルの特徴を深堀りしていく	スーツ(国別シルエット、ディティール)	11/18	11/18
9	社会人としての知識の習得	税金について(ゲスト講師)	11/25	11/25
選択区分		授業形態(講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師	
選択必修		講義75%:実技/実習15%(校内10%/校外5%)	税理士 師田寛康	
講師区分	非常勤	講師名	佐藤 康明	関係実務経験 3年以上のキャリア
				スタイリスト3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	スタイリスト実習Ⅱ	スタイリスト科(スタイリスト選択)		2		
科目概要							
◇守秘義務について洋服に対する知識 ◇スタイリストアシスタントとしての立ち振舞い(言葉遣い、マナー等) →アイテム名やディティールの名称、各国のサイズ表記等の基礎 ◇スタイリストアシスタントとして即実践につながるスキルの習得(アイロン掛け、まつり縫い等) 定番アイテムとそれを扱うブランドの歴史等 ◇都内主要地区の地理の把握							
習得項目							
上記すべて							
評価方法							
提出課題の期限と出席日数、学期末のテストの点数から算出							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	靴への理解を深める	スニーカー(ブランドの歴史、ディテール、ケア方法)	12/2	12/2	/ / /		
2	予算を決めてコーディネイト	1週間コーディネイト	12/9	12/9			
3	年代による迷彩や軍服の違い	軍モノ	12/16	12/16			
4	流行の繰り返しを深堀りしていく	年代別ファッショ	12/23	12/23			
5	リクエストに応じて	テスト前復習	1/6	1/6			
6		後期テスト	1/20	1/20			
7	アシスタントとして送り出す前に	スタシの心構え、先輩たちの話	1/27	1/27			
8		ファッショショ一期間	2/3	2/3			
9		"	2/10	2/10			
10		"	2/17	2/17			
11							
12							
選択区分	授業形態(講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)				
必修	講義75%:実技/実習15%(校内10%/校外5%)		10回/50H	10回/50H	/ / /		
講師区分	非常勤	講師名	佐藤 康明	関係実務経験 3年以上のキャリア	スタイリスト3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	前期	ショップ起業実習	スタイリスト科		2		
科目概要							
1. ビジネスマodelの考察、起業プランを作成し、内容のスケール感に沿った原資を元に企画からオンラインストア、ポップアップストアの運営・出店までを体験し利益を生み出す流れを掴む。 2. 各自の得意分野を見つけ、適正を理解しスキルアップと就職後に向けた意識を高める機会とする。							
習得項目							
ファッションビジネス用語、商品企画、生産技術、販売、接客マナーについての知識と技術の習得。 オフラインとオンラインの特性を理解し、必要な業務を遂行する感覚を身につける。							
評価方法							
授業態度/理解習熟度/目標の設定と達成度/出席率							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1		オリエンテーション	4/8	4/8	/ / /		
2	アパレル企業の役職、流れを理解する	授業説明/アパレル業界の仕組み/役職の説明・決定	4/15	4/15			
3	企画力、リサーチスキル	ショップ名・コンセプト決定/オリジナル商品アイディア出し オンラインショップ説明/リサーチ先選定	4/22	4/22			
4	エリアの特性をリサーチから学ぶ	エリアごとのリサーチ	5/13	5/13			
5	リサーチスキル、資料制作	エリア決定/出店店舗リサーチ オンラインショップビジュアル出し/プレゼン資料作成	5/20	5/20			
6	プレゼンテーションスキル	プレゼンテーション 修正案/追加案	5/27	5/27			
7	企画運営について学ぶ	オンラインショップ開店準備/SNS運用開始/ブランド選定 商談プラン作成/出店先予約/サンプル発注	6/3	6/3			
8	企画運営について学ぶ	オンラインショップ開店/追加ビジュアル制作/SNS運用 サンプル検品/希望ブランド商談予約入れ	6/10	6/10			
9	企画力、資料制作、プランニング	リメイク商品アイディア出し/製作者向け説明資料作成 オンラインショップ状況確認/SNS運用/撮影プラン制作	6/17	6/17			
10	一眼レフ撮影スキル向上、格納方法習得	サンプル撮影/画像加工/リサイズ・レタッチ	6/24	6/24			
11	予算管理	仕入れプランアイディア出し/予算組み立て	7/1	7/1			
12	スケジューリング、プラン修正	前期まとめ/後期のスケジュール調整	7/8	7/8			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
選択	講義10%、実習90%	ファッションビジネス概論	12回/30H	12回/30H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	山内・小泉	関係実務経験 3年以上のキャリア	プレス/バイヤー/スタイリスト3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期 I	ショップ起業実習	スタイリスト科（ビジネス選択）		2		
科目概要							
1. ビジネスマodelの考察、起業プランを作成し、内容のスケール感に沿った原資を元に企画からオンラインストア、ポップアップストアの運営・出店までを体験し利益を生み出す流れを掴む。 2. 各自の得意分野を見つけ、適正を理解しスキルアップと就職後に向けた意識を高める機会とする。							
習得項目							
ファッションビジネス用語、商品企画、生産技術、販売、接客マナーについての知識と技術の習得。 オフラインとオンラインの特性を理解し、必要な業務を遂行する感覚を身につける。							
評価方法							
授業態度/理解習熟度/目標の設定と達成度/出席率							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	商品仕入れ/広報業務	ユール確認/商品リスト作成・検品/オンラインショップ運用状況確認/SNS更新	9/2	9/2	/ / /		
2	企画力/商品仕入れ/広報業務	追加商品アイディア出し/仕入れブランド在庫チェックSNS更新	9/9	9/9			
3	一眼レフ撮影スキル向上、格納方法習得	サンプル撮影/画像加工/リサイズ・レタッチ/SNS更新	9/30	9/30			
4	企画力/広報業務	SNS運用状況確認・更新/追加ビジュアルアイディア出し	10/7	10/7			
5	商品仕入れ/広報業務	在庫チェック/追加プラン作成/SNS更新	10/21	10/21			
6		海外研修/秋休み	10/28	10/28			
7	プランニング/広報業務	撮影プラン制作/コーディネートチェック/SNS更新	11/11	11/11			
8	一眼レフ撮影スキル向上、格納方法習得	サンプル撮影/画像加工/リサイズ・レタッチ/SNS更新	11/18	11/18			
9	スケジューリング/広報業務/企画運営	スケジュール調整/SNS更新/オンラインショップ運用状況確認	11/25	11/25			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
選択	実習100%	ファッションビジネス概論	9回/22.5H	9回/22.5H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	山内・小泉	関係実務経験 3年以上のキャリア	プレス/バイヤー/スタイリスト3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	ショップ起業実習	スタイリスト科（ビジネス選択）		2		
科目概要							
1. ビジネスマodelの考察、起業プランを作成し、内容のスケール感に沿った原資を元に企画からオンラインストア、ポップアップストアの運営・出店までを体験し利益を生み出す流れを掴む。 2. 各自の得意分野を見つけ、適正を理解しスキルアップと就職後に向けた意識を高める機会とする。							
習得項目							
ファッションビジネス用語、商品企画、生産技術、販売、接客マナーについての知識と技術の習得。 オフラインとオンラインの特性を理解し、必要な業務を遂行する感覚を身につける。							
評価方法							
授業態度/理解習熟度/目標の設定と達成度/出席率							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	ショップ企画・運営/広報業務	シフト調整・作成/ポップアップショップ開店準備/SNS更新	12/2	12/2	/ / /		
2	ショップ企画・運営/広報業務	ポップアップショップ開店準備/SNS更新	12/9	12/9			
3	ショップ企画・運営/広報業務	ポップアップショップ開店/SNS更新	12/13～15	12/13～15			
4	ショップ企画・運営/広報業務	在庫帳確認/経費確認/セール日程調整	12/16	12/16			
5		振替休日(ポップアップ)	12/23	12/23			
6		振替休日(ポップアップ)	1/6	1/6			
7	ショップ企画・運営/広報業務	セール準備/追加ビジュアル更新/SNS更新 オンラインショップマークダウン	1/20	1/20			
8	ショップ企画・運営/広報業務	セール状況確認/在庫帳確認/SNS更新	1/27	1/27			
9	ショップ企画・運営/広報業務	委託商品返却/まとめ	2/3	2/3			
10		卒業制作ファッションショー 準備期間	2/10	2/10			
11		卒業制作ファッションショー 準備期間	2/17	2/17			
12							
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
選択	実習100%	ファッションビジネス概論	10回/25H	10回/25H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	山内・小泉	関係実務経験 3年以上のキャリア	プレス/バイヤー/スタイリスト3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	前期	ファッショニビジネス概論	スタイリスト科（ビジネス選択）		2		
科目概要							
ファッショニ業界の市場・職種・販売戦略等を総合的に理解・学習すること							
習得項目							
モノを企画・生産・販売に至る一連のフローを学び各職種の業務連動を学び、アイデアの選択肢を増やすこと							
評価方法							
各項目に標準点を置き、「意欲・理解度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする）出席率が65%未満の場合は留年対象となる。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1		オリエンテーション	4/8	4/8	/ / /		
2	学習内容・スケジュール説明	ファッショニビジネス概要	4/15	4/15			
3	ファッショニビジネス知識①	ファッショニ消費・消費行動	4/22	4/22			
4	事業形態を学ぶ	アパレル産業と小売産業	5/13	5/13			
5	ターゲットを知る	ファッショニマーケティング	5/20	5/20			
6	戦略学習	ファッショニマーチャンダイジング	5/27	5/27			
7	生産から納品のフローを学ぶ	ファッショニ流通	6/3	6/3			
8	商業施設	ビジネス基礎知識①	6/10	6/10			
9	E-Commerce	ビジネス基礎知識②	6/17	6/17			
10	リテール/アウトレット	ビジネス基礎知識③	6/24	6/24			
11	VMD	ビジネス基礎知識④	7/1	7/1			
12		課題テスト	7/8	7/8			
13							
14							
15							
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
選択必修	講義70%/実習30%	なし	12回/ 30H	12回/ 30H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	石川 誠	関係実務経験 3年以上のキャリア	営業・バイヤー・MD 3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅰ	ファッショニビジネス概論	スタイリスト科（ビジネス選択）		2		
科目概要							
ファッショニ業界の市場・職種・販売戦略等を総合的に理解・学習すること							
習得項目							
モノを企画・生産・販売に至る一連のフローを学び各職種の業務連動を学び、アイデアの選択肢を増やすこと							
評価方法							
各項目に標準点を置き、「意欲・理解度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする）出席率が65%未満の場合は留年対象となる。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	前期振り返り	復習	9/2	9/2	/ / /		
2	コスト・本体価格・粗利益	利益構造の理解①	9/9	9/9			
3		利益構造の理解②	9/30	9/30			
4	小売・卸の利益率	事業種類・利益種類理解	10/7	10/7			
5	アイデアを可視化する	プランディング・リプランディング理解	10/21	10/21			
6		休講	10/28	10/28			
7	販売実績と在庫の関係学習	消化率の考え方	11/11	11/11			
8	販売実績と在庫の関係学習	プロパー・セール消化率学習	11/18	11/18			
9		課題テスト	11/25	11/25			
10							
11							
12							
13							
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
選択必修	講義70%/実習30%	なし	9回/ 22.5H	9回/ 22.5H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	石川 誠	関係実務経験 3年以上のキャリア	営業・バイヤー・MD 3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	ファッショニビジネス概論	スタイリスト科（ビジネス選択）		2		
科目概要							
ファッショニ業界の市場・職種・販売戦略等を総合的に理解・学習すること							
習得項目							
モノを企画・生産・販売に至る一連のフローを学び各職種の業務運動を学び、アイデアの選択肢を増やすこと							
評価方法							
各項目に標準点を置き、「意欲・理解度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする）出席率が65%未満の場合は留年対象となる。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	後期Ⅰ振り返り	期末テスト解説	12/2	12/2	/ / /		
2	販売促進を可視化する①	MDとVMD	12/9	12/9			
3	販売促進を可視化する②	MDとVMD（リサーチ：百貨店）	12/16	12/16			
4	リサーチレポート作成・提出	新規出店計画案の作成	12/23	12/23			
5	総合的業務分掌の実践	①コンセプト②ターゲット③場所④モノ⑤数字⑥周知	1/6	1/6			
6	総合的業務分掌の実践	課題レポート提出	1/20	1/20			
7		ショード期間	1/27	1/27			
8		ショード期間	2/3	2/3			
9		ショード期間	2/10	2/10			
10		ショード期間	2/17	2/17			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
選択必修	講義70%/実習30%	なし	10回/ 25H	10回/ 25H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	石川 誠	関係実務経験 3年以上のキャリア	営業・バイヤー・MD 3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	前期	衣装デザイン	スタイリスト科		2		
科目概要							
1年次のリメイクをふまえデザイン性のあるオリジナルの衣服を制作する。 素材を選び、サイズアレンジ、装飾をするなどのデザイン技術を習得する。							
習得項目							
基礎縫い、まつり縫い、すsおあげ技術のしゅうとく。 帽子パケットハット、ベレーの制作。 リメイクのワンピースの制作。							
評価方法							
平常点50%提出物50%							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	基礎縫い、	パンツの裾上げ	4/9	4/9	/ / /		
2	帽子 1	デザイン パターン制作 アレンジ	4/16	4/16			
3	帽子 2	裁断、芯貼り、縫製 1	4/23	4/23			
4	帽子 3	縫製	4/30	4/30			
5	帽子 4	裁断、芯張り、縫製 2	5/7	5/7			
6	帽子 5	縫製 提出	5/14	5/14			
7	リメイクワンピース 1	デザイン 材料集め、解体	5/21	5/21			
8	リメイクワンピース 2	段取り、手順確認	5/28	5/28			
9	リメイクワンピース 3	裁断、芯張り、縫製	6/4	6/4			
10	リメイクワンピース 4	縫製	6/11	6/11			
11	リメイクワンピース 5	縫製	6/18	6/18			
12	リメイクワンピース 6	縫製	6/25	6/25			
13	リメイクワンピース 7	縫製、装飾	7/2	7/2			
14	リメイクワンピース 8	装飾	7/9	7/9			
15	リメイクワンピース 9	装飾 提出	7/16	7/16			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5H)				
必修	講義20%実習80%	なし	15回/75h	15回/75 h	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	古賀 小泉 日比野	関係実務経験 3年以上のキャリア	デザイナー3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期 I	衣装デザイン	スタイリスト科		2		
科目概要							
1年次のリメイクをふまえ、デザイン性のあるオリジナルの衣服を制作する。生地を選びカスタマイズ、サイズアレンジ、装飾などの実践技術を習得する。							
習得項目							
シャツの制作 デザイン サイズアレンジ パンツの制作 ジーンズのパターンからデザインをする。							
評価方法							
平常点50%提出物50%							
			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	シャツの製作 1	採寸 デザイン 基本パターンの悪性	9/3	9/3	/ / /		
2	シャツの製作 2	パターンアレンジ 生地選び	9/10	9/10			
3	シャツの製作 3	裁断 芯貼り 縫製	9/17	9/17			
4	シャツの製作 4	パーツの縫製 ポケット カフス 襟	9/24	9/24			
5	シャツの製作 5	縫製	10/1	10/1			
6	シャツの製作 6	縫製	10/8	10/8			
7	シャツの製作 7	ボタンホール	10/15	10/15			
8	シャツの製作 8	ボタンつけ 提出	10/22	10/22			
9	パンツの製作 1	採寸 デザイン 基本パターンの悪性	10/28	10/29			
10	パンツの製作 2	パターン作成	11/5	11/5			
11	パンツの製作 3	裁断	11/12	11/12			
12	パンツの製作 4	縫製 ポケット作り	11/19	11/19			
13	パンツの製作 5	縫製	11/26	11/26			
選択区分	授業形態（講義、実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5H)				
必修	講義20%実習80%	なし	13回/ 65h	13回/ 65h	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	古賀 小泉 日比野	関係実務経験 3年以上のキャリア	デザイナー3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	衣装デザイン	スタイリスト科		2		
科目概要							
1年次のリメイクをふまえデザイン性のあるオリジナルの衣服を製作する。 生地を選びカスタマイズ、サイズアレンジ、装飾などのデザイン技術を習得する。							
習得項目							
パンツの製作 期末テスト 自由製作							
評価方法							
平常点50%提出物50%							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	パンツの製作	縫製	12/3	12/3	/ / /		
2	パンツの製作	縫製	12/10	12/10			
3	パンツの製作	ベルトつけ	12/17	12/17			
4	パンツの製作	ボタンホール 提出	12/24	12/24			
5	期末テスト	ペーパーテスト	1/7	1/7			
6	自由製作	小物 編み物など	1/21	1/21			
7	自由製作	小物 編み物など	1/28	1/28			
8		ショ一週間	2/4	2/4			
9		ショ一週間	2/18	2/18			
10		ショ一片付け日	2/25	2/25			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修	講義20%実習80%	なし	10回/50h	10回/50h	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	古賀 小泉 日比野	関係実務経験 3年以上のキャリア	デザイナー3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	前期	スタイリング実習	スタイリスト科		2		
科目概要							
ストリートスタイル中心の近現代ファッショントリトリーの基礎知識習得と、現代アレンジのスタイリング作成演習。ファッショントリトリーの基礎知識の強化。							
習得項目							
1. 英・米・仏における近現代ファッショントリトリーの基礎知識 2. 各国のストリートスタイルの基礎知識 3. スタイリング応用力・創意工夫能力 4. プレゼン力							
評価方法							
1. 課題評価（応用力、プレゼン力） 2. ペーパーテスト（理解力） 3. 授業姿勢（課題期限、出席率など）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	習得目標の説明口	授業オリエンテーション、自己紹介	4/10	4/10	/ / /		
2	レディスシューズの基礎知識	レディスシューズのデザインなど（1年より持ち越し）	4/17	4/17			
3	ジーンズの基礎知識	ジーンズの歴史、ディテール、種類など	4/24	4/24			
	スタイリング応用力口	ジーンズスタイリング演習	5/1	5/1			
	プレゼンカ	ジーンズスタイリングプレゼン	5/8	5/8			
4	アメリカのスタイル知識	アメリカのスタイル講義1	5/15	5/15			
	スタイリング応用力	アメリカのスタイル演習	5/22	5/22			
	プレゼンカ	アメリカのスタイルプレゼン	5/29	5/29			
5	イギリスのスタイル知識	イギリスのスタイル講義1	6/5	6/5			
	スタイリング応用力	イギリスのスタイル演習	6/12	6/12			
	プレゼンカ	イギリスのスタイルプレゼン	6/19	6/19			
		ペーパーテスト	6/26	6/26			
6	日本のアパレル業界知識	日本のアパレル業界講義	7/3	7/3			
	スタイリング応用力	アパレルメーカー演習	7/10	7/10			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修	講義30%／実習70%		15回/ 37.5H	15回/ 37.5H	/ / /		
講師区分	非常勤講師	講師名	石原輝美	関係実務経験 3年以上のキャリア	ファッショントリトリー雑誌編集職を3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅰ	スタイリング実習	スタイリスト科		2		
科目概要							
ストリートスタイル中心の近現代ファッショントリトリーの基礎知識習得と、現代アレンジのスタイリング作成演習。ファッショントリトリーの基礎知識の強化。							
習得項目							
1. 英・米・仏における近現代ファッショントリトリーの基礎知識 2. 各国のストリートスタイルの基礎知識 3. スタイリング応用力・創意工夫能力 4. プレゼン力							
評価方法							
1. 課題評価（応用力、プレゼン力） 2. ペーパーテスト（理解力） 3. 授業姿勢（課題期限、出席率など）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
	プレゼン力	日本のアパレルメーカープレゼン	9/4	9/4	/ / /		
5	サーブラスウェア知識	サーブラスウェアの基礎知識	9/11	9/11			
	スタイリング応用力	サーブラスウェアスタイリング演習	9/18	9/18			
	プレゼン力	サーブラスウェアスタイリングプレゼン	9/25	9/25			
6	アメリカのスタイル知識Ⅱ	アメリカのスタイル講義Ⅱ	10/2	10/2			
	スタイリング応用力	アメリカのスタイル演習Ⅱ	10/9	10/9			
	プレゼン力	アメリカのスタイルプレゼンⅡ	10/16	10/16			
7	イギリスのスタイル知識Ⅱ	イギリスのスタイル講義Ⅱ	10/23	10/23			
	スタイリング応用力	イギリスのスタイル演習Ⅱ	11/6	11/6			
	プレゼン力	イギリスのスタイルプレゼンⅡ	11/13	11/13			
8	トレンド観察力	ストリートスナップ	11/20	11/20			
	考査・プレゼン力	ストリートスナッププレゼン	11/27	11/27			
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義30%／実習70%			13回/32.5h 13回/32.5h / / /		
講師区分	非常勤講師	講師名	石原輝美	関係実務経験 3年以上のキャリア	ファッション雑誌編集職を3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年			
令和6年	後期Ⅱ	スタイリング実習	スタイリスト科		2			
科目概要								
ストリートスタイル中心の近現代ファッショントリトリーの基礎知識習得と、現代アレンジのスタイリング作成演習。ファッショントリトリーの基礎知識の強化。								
習得項目								
1. 英・米・仏における近現代ファッショントリトリーの基礎知識 2. 各国のストリートスタイルの基礎知識 3. スタイリング応用力・創意工夫能力 4. プレゼン力								
評価方法								
1. 課題評価（応用力、プレゼン力） 2. ペーパーテスト（理解力） 3. 授業姿勢（課題期限、出席率など）								
科目授業の実施計画			履修クラス					
			2SA	2SB				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日					
9	フランスのスタイル知識	フランスのスタイル講義	12/4	12/4	/	/	/	/
	スタイリング応用力	フランスのスタイル演習	12/11	12/11				
	プレゼン力	フランスのスタイルプレゼン	12/18	12/18				
10	フォーマルウェア知識	フォーマルウェア講義	12/25	12/25				
	スタイリング応用力	フォーマルウェア演習	1/8	1/8				
	スタイリング応用力	フォーマルウェア演習	1/15	1/15				
		ペーパーテスト	1/22	1/22				
11	プレゼン力	フォーマルウェアプレゼン	1/29	1/29				
12		ファッショントリトリー期間	2/5	2/5				
		ファッショントリトリー期間	2/12	2/12				
		ファッショントリトリー期間	2/19	2/19				
		ファッショントリトリー期間	2/26	2/26				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）					
必修	講義30%／実習70%		12回/ 32.5H	12回/ 32.5H	/	/	/	/
講師区分	非常勤講師	講師名	石原輝美	関係実務経験 3年以上のキャリア	ファッション雑誌編集職を3年以上			

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	デザインクリエーション	スタイリスト科	2			
科目概要							
課題やコンテスト出展を通してオーダーを理解し、クライアントからの要望を的確に捉えるデザインスキルを身につける。□							
習得項目							
デザインの発案、企画資料制作、トレンド分析力							
評価方法							
デザインの発案、企画資料制作、トレンド分析力							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	デザイン発案/イラストレータースキル向上	授業説明/デザインコンテスト①課題説明、制作	4/10	4/10	/	/	/
2	デザイン発案/イラストレータースキル向上	デザインコンテスト①課題制作	4/17	4/17			
3	デザイン発案/イラストレータースキル向上	デザインコンテスト①課題制作/提出	4/24	4/24			
4	デザイン発案/keynoteスキル習得□	サステナブルについて/ keynoteを使用した資料作成	5/1	5/1			
5	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	サステナブルについて/ デザインコンテスト②課題説明、制作	5/8	5/8			
6	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	サステナブルについて/ デザインコンテスト②課題説明	5/15	5/15			
7	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	サステナブルについて/ デザインコンテスト②課題説明	5/22	5/22			
8	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	サステナブルについて/ デザインコンテスト②課題説明	5/29	5/29			
9	レイアウト知識/Pagesスキル習得	レイアウトの5原則/Pagesを使用した資料作成	6/5	6/5			
10	レイアウト知識/Pagesスキル習得	レイアウトの5原則/Pagesを使用した資料作成	6/12	6/12			
11	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	ZINE制作課題説明	6/19	6/19			
12	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	ZINE制作課題 制作	6/26	6/26			
13	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	ZINE制作課題 制作	7/3	7/3			
14	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	ZINE制作課題 制作	7/10	7/10			
15	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	ZINE制作課題 制作、提出	7/17	7/17			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修	講義10%、実習90%	商品・ライフスタイル研究	15回/ 37.5H	15回/ 37.5H	/	/	/
講師区分	常勤	講師名	山内講平	関係実務経験 3年以上のキャリア	プレス/バイヤー/スタイリストの実務経験3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期 I	デザインクリエーション	スタイリスト科	2
科目概要				
課題やコンテスト出展を通してオーダーを理解し、クライアントからの要望を的確に捉えるデザインスキルを身につける。□				
習得項目				
デザインの発案、企画資料制作、トレンド分析力				
評価方法				
授業参加、課題提出、プレゼンテーション。 課題への理解力と期限内提出・取り組み姿勢・出欠状況・授業態度				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			2SA	2SB
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	デザインコンテスト③課題説明、制作	9/4	9/4 / / /
2	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	デザインコンテスト③課題制作	9/11	9/11
3	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	デザインコンテスト③課題制作	9/18	9/18
4	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	デザインコンテスト④課題説明、制作	9/25	9/25
5	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	デザインコンテスト④課題制作	10/2	10/2
6	デザイン発案/イラストレーター フォトショッピングスキル向上□	デザインコンテスト④課題制作、提出	10/9	10/9
7	コラージュ	マイショップ企画 ムードボード制作	10/16	10/16
8	コラージュ	マイショップ企画 ムードボード制作	10/23	10/23
9		海外研修・秋休み	10/30	10/30
10	コラージュ	マイショップ企画 ムードボード制作	11/6	11/6
11	デザイン発案/イラストレータースキル向上 □adデザインアブリススキル向上□	かりゆしウェアテキスタイルデザインコンテスト 課題説明	11/13	11/13
12	デザイン発案/イラストレータースキル向上 □adデザインアブリススキル向上□	かりゆしウェアテキスタイルデザインコンテスト制作	11/20	11/20
13	デザイン発案/イラストレータースキル向上 □adデザインアブリススキル向上□	かりゆしウェアテキスタイルデザインコンテスト制作	11/27	11/27
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義10%、実習90%		13回 /32.5H	13回 /32.5H / / /
講師区分	常勤	講師名	山内講平	関係実務経験 3年以上のキャリア
				プレス/バイヤー/スタイリストの実務経験3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	デザインクリエーション	スタイリスト科		2		
科目概要							
課題やコンテスト出展を通してオーダーを理解し、クライアントからの要望を的確に捉えるデザインスキルを身につける。							
習得項目							
デザインの発案、企画資料制作、トレンド分析力							
評価方法							
授業参加、課題提出、プレゼンテーション。 課題への理解力と期限内提出・取り組み姿勢・出欠状況・授業態度							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	iPad デザインと着彩	マイショップ企画 デザイン制作	12/4	12/4	/ / /		
2	iPad デザインと着彩	マイショップ企画 デザイン制作	12/11	12/11			
3	iPad デザインと着彩	マイショップ企画 デザイン制作、提出	12/18	12/18			
4	イン発案/イラストレーターフォトショップスキル	グリーティングカード制作、提出	12/25	12/25			
5	イン発案/イラストレーターフォトショップスキル	デザインコンテスト④課題説明、制作	1/8	1/8			
6	イン発案/イラストレーターフォトショップスキル	デザインコンテスト④課題説明	1/15	1/15			
7	イン発案/イラストレーターフォトショップスキル	デザインコンテスト④課題説明	1/22	1/22			
8	イン発案/イラストレーターフォトショップスキル	デザインコンテスト④課題説明	1/29	1/29			
9		卒業制作ファッションショー 準備期間	2/5	2/5			
10		卒業制作ファッションショー 準備期間	2/12	2/12			
11		卒業制作ファッションショー 準備期間	2/19	2/19			
12		卒業制作ファッションショー 撤収日	2/26	2/26			
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5H)		
必修		講義10%、実習90%			12回 /30H 12回 /30H / / /		
講師区分	常勤	講師名	山内講平	関係実務経験 3年以上のキャリア	プレス/バイヤー/スタイリストの実務経験3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年					
令和6年	前期	商品・ライフスタイル研究	スタイリスト科	2					
科目概要									
生活スタイルが変わっていく中、自分のライフスタイルについて自己分析。 より良い暮らしを提案するための技術や発想力を向上させる為に研究し調査を行い、ファッションやアクセサリー、インテリアなど衣食住を意識した提案力を身に付ける。									
習得項目									
衣食住を元にしたより良いライフスタイルの提案、サステナブルへの知見を深める トレンドの流れと汲み取り方を理解する									
評価方法									
クラスルームにて課題制作の進捗報告での意欲姿勢を確認しつつ、プレゼンテーション発表や作品課題の完成度にて評価。 課題への理解力と期限内提出・取り組み姿勢・出欠状況・授業態度									
科目授業の実施計画			履修クラス						
			2SA	2SB					
ステップ		習得目標	学習内容・課題			授業予定日			
1			授業説明/自己紹介		4/11	4/11	/	/	/
2		商品知識/アパレル業界の現状知識習得	サステナブル日本の現状		4/18	4/18			
3		商品知識/アパレル業界の現状知識習得	アップサイクル/リジェネレーションとは? サステナブル課題説明		4/25	4/25			
4		オンラインでのプレゼンテーション方法と資料作成	サステナブル課題発表		5/9	5/9			
5		オンラインでのプレゼンテーション方法と資料作成	サステナブル課題発表		5/16	5/16			
6		オンラインでのプレゼンテーション方法と資料作成	サステナブル課題発表		5/23	5/23			
7		PR方法知識習得	地元のPR 課題説明/サンプル紹介		5/30	5/30			
8		オンラインでのプレゼンテーション方法と資料作成	地元のPR課題発表		6/6	6/6			
9		オンラインでのプレゼンテーション方法と資料作成	地元のPR課題発表		6/13	6/13			
10		オンラインでのプレゼンテーション方法と資料作成	地元のPR課題発表		6/20	6/20			
11		トレンド理解	トレンドとは? トレンドの流れ		6/27	6/27			
12		トレンド理解	カラー オブザイヤー/カラートレンド/ 2024-25AW レディーストレンドキーワード		7/4	7/4			
13		トレンド理解	2024-25AW メンズトレンドキーワード オフランウェイからリアルトレンドを探る		7/11	7/11			
14			前期終了ショーリハーサル		7/18	7/18			
選択区分		授業形態 (講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5H)				
必修		講義70%、実習30%	デザインクリエーション		14回/ 35H	14回/ 35H	/	/	/
講師区分	常勤	講師名	山内 講平	関係実務経験 3年以上のキャリア	プレス/バイヤー/スタイリストの実務経験3年以上				

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期 I	商品・ライフスタイル研究	スタイリスト科		2		
科目概要							
生活スタイルが変わっていく中、自分のライフスタイルについて自己分析。 より良い暮らしを提案するための技術や発想力を向上させる為に研究し調査を行い、ファッションやアクセサリー、インテリアなど衣食住を意識した提案力を身に付ける。							
習得項目							
衣食住を元にしたより良いライフスタイルの提案、サステナブルへの知見を深める トレンドの流れと汲み取り方を理解する							
評価方法							
クラスルームにて課題制作の進捗報告での意欲姿勢を確認しつつ、プレゼンテーション発表や作品課題の完成度にて評価。 課題への理解力と期限内提出・取り組み姿勢・出欠状況・授業態度							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	オンラインでのプレゼンテーション方法と資料作成	ライフスタイル提案型セレクトショッピングリサーチ課題説明/サンプル紹介	9/5	9/5	/ / /		
2	オンラインでのプレゼンテーション方法と資料作成	ライフスタイル提案型セレクトショッピングリサーチ日	9/12	9/12			
3	オンラインでのプレゼンテーション方法と資料作成	ライフスタイル提案型セレクトショッピングリサーチ 課題発表	9/19	9/19			
4	オンラインでのプレゼンテーション方法と資料作成	ライフスタイル提案型セレクトショッピングリサーチ 課題発表	9/26	9/26			
5	オンラインでのプレゼンテーション方法と資料作成	ライフスタイル提案型セレクトショッピングリサーチ 課題発表	10/3	10/3			
6	企画提案、企画書作成	マイショップ企画 課題説明/サンプル紹介	10/10	10/10			
7	企画提案、企画書作成	マイショップ企画 課題発表	10/17	10/17			
8	企画提案、企画書作成	マイショップ企画 課題発表	10/24	10/24			
9		海外研修・秋休み	10/31	10/31			
10	ブランド知識、レポート作成	ブランド研究課題説明/サンプル紹介	11/7	11/7			
11	ブランド知識、レポート作成	ブランド研究課題/サンプル紹介	11/14	11/14			
12	ブランド知識、レポート作成	ブランド研究課題/作品紹介	11/21	11/21			
13	プランニング	ライフステージと働き方	11/28	11/28			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5H)				
必修	講義70%、実習30%	デザインクリエーション	13回/ 32.5H	13回/ 32.5H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	山内 講平	関係実務経験 3年以上のキャリア	プレス/バイヤー/スタイリストの実務経験3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	商品・ライフスタイル研究	スタイリスト科		2		
科目概要							
生活スタイルが変わっていく中、自分のライフスタイルについて自己分析。 より良い暮らしを提案するための技術や発想力を向上させる為に研究し調査を行い、ファッションやアクセサリー、インテリアなど衣食住を意識した提案力を身に付ける。							
習得項目							
衣食住を元にしたより良いライフスタイルの提案、サステナブルへの知見を深める トレンドの流れと汲み取り方を理解する							
評価方法							
クラスルームにて課題制作の進捗報告での意欲姿勢を確認しつつ、プレゼンテーション発表や作品課題の完成度にて評価。 課題への理解力と期限内提出・取り組み姿勢・出欠状況・授業態度							
科目授業の実施計画			履修クラス				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	トレンド理解	ラーオブザイヤー/カラートレンド/2025SS レディーストレンドキーワード	12/5	12/5	/ / /		
2	トレンド理解	25SS メンズトレンドキーワードオフランウェイからリアルトレンドを探る	12/12	12/12			
3	トレンド理解	2024年のトレンド「モノとコト」	12/19	12/19			
4	トレンド理解	各国のファッションの特徴とストリートスナップ	1/9	1/9			
5	アパレル商品知識	ファッションに特化したweb媒体	1/16	1/16			
6	アパレル商品知識	映像作品とファッション①	1/23	1/23			
7	アパレル商品知識	映像作品とファッション②	1/30	1/30			
8		卒業制作ファッションショー準備期間	2/6	2/6			
9		卒業制作ファッションショー準備期間	2/13	2/13			
10		卒業制作ファッションショー準備期間	2/20	2/20			
11		卒業制作ファッションショー 振替休校	2/27	2/27			
12							
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修	講義100%	デザインクリエーション	11回/ 27.5H	11回/ 27.5H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	山内 講平	関係実務経験 3年以上のキャリア	プレス/バイヤー/スタイリストの実務経験3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	前期	研修/キャリアデザイン	スタイリスト科（ビジネス選択）		2		
科目概要							
就職に向けた活動、企業研究、職業理解							
習得項目							
業界の動向、就職活動の全体のスケジュール、求められる人物像を分析しながら、仕事や就職活動に対する理解とモチベーションを高め内定を目指す。 また社会人において必要なマナーを習得する。							
評価方法							
授業参加、レポート提出、筆記テスト。 課題への理解力と期限内提出・取り組み姿勢・出欠状況・授業態度							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	職業理解	ヨンビジネスのお仕事/職種と業務内容就活サイト登録/初回授業アンケート	4/11	4/11	/ / /		
2	履歴書作成	履歴書作成/自己PR、志望動機のポイント/ビジネスメール	4/18	4/18			
3	職業理解	企業研究/店舗リサーチ	4/25	4/25			
4	職業理解、ブランド探求	企業研究/ブランドリスト作成	5/9	5/9			
5	面接マナー	面接対策/オンライン面接対策/ツール理解	5/16	5/16			
6	用語理解	求人票の見方/福利厚生とは/用語理解	5/23	5/23			
7	マナー習得	ビジネスマナー①	5/30	5/30			
8	マナー習得	ビジネスマナー②	6/6	6/6			
9	就活スケジュール、レポート	卒業生講演/レポート	6/13	6/13			
10	ビジネスマナー	テスト範囲告知/復習	6/20	6/20			
11	職業理解、企業研究	追加求人紹介/企業研究	6/27	6/27			
12	ビジネスマナー	前期テスト実施	7/4	7/4			
13	職業理解、ビジネスマナー	前期まとめ/採用状況確認/テスト返却、解説	7/11	7/11			
14		前期終了ショーリハーサル	7/18	7/18			
			期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5H)				
選択	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	14回/ 35H	14回/ 35H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	山内 講平	関係実務経験 3年以上のキャリア	プレス、バイヤー、スタイリストの実務経験3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期 I	研修/キャリアデザイン	スタイリスト科 (ビジネス選択)		2		
科目概要							
就職に向けた活動、企業研究、職業理解							
習得項目							
業界の動向、就職活動の全体のスケジュール、求められる人物像を分析しながら、仕事や就職活動に対する理解とモチベーションを高め内定を目指す。 また社会人において必要なマナーを習得する。							
評価方法							
授業参加、レポート提出、筆記テスト。 課題への理解力と期限内提出・取り組み姿勢・出欠状況・授業態度							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	スケジューリング、職業理解	就職業況アンケート実施/個別対応/追加求人紹介	9/5	9/5	/ / /		
2	納税への理解	給料明細の見方/納税について	9/12	9/12			
3	納税への理解	社会人2年目からの給料明細/個別対応	9/19	9/19			
4	ビジネスマナー	インターンについて/個別対応	9/26	9/26			
5	職業理解/商品知識	就職活動状況確認/販売職について	10/3	10/3			
6	職業理解/商品知識	就職活動状況確認/プレスのお仕事	10/10	10/10			
7	職業理解/商品知識	就職活動状況確認/バイヤーのお仕事	10/17	10/17			
8	職業理解/商品知識	就職活動状況確認/ECのお仕事	10/24	10/24			
9	職業理解/商品知識	就職活動状況確認/アパレル商品知識	10/31	10/31			
10	職業理解/商品知識	就職活動状況確認/アパレル商品知識	11/7	11/7			
11	職業理解/商品知識	後期Iテスト範囲告知/復習	11/14	11/14			
12	職業理解/商品知識	後期Iテスト実施	11/21	11/21			
13	職業理解/商品知識	テスト返却/解説	11/28	11/28			
選択区分		授業形態 (講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5H)		
選択		講義40%/演習60%			13回/32.5H 13回/32.5H / / /		
講師区分	常勤	講師名	山内 講平	関係実務経験 3年以上のキャリア	プレス、バイヤー、スタイリストの実務経験3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	前期	研修/キャリアデザイン	スタイリスト科（スタイリスト選択）	2
科目概要				
就職に向けたスタイリスト、企業研究				
習得項目				
スタイリストアシスタントを目指すまでの職業理解、スタイリストリサーチ、履歴書準備などの就職活動/アシスタント先を選定し卒業前に内定を目指す。また社会人において必要なマナーを習得する。				
評価方法				
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」、「課題評価」、その平均値を算出し評価を行う。				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			2SA	2SB
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	希望就職先選定	授業説明、アンケート	4/11	4/11 / / /
2	自己理解	自己分析、他己分析	4/18	4/18
3	就職先について知識を得る	スタイリストリサーチ	4/25	4/25
	↓	↓	5/9	5/9
	↓	↓	5/16	5/16
	↓	↓	5/23	5/23
4	↓	↓	5/30	5/30
5	自己アピール	研修の経験アピールリスト作成	6/6	6/6
6	↓	↓	6/13	6/13
7	スタイリストが求めている事を知る□	特別講義□外部スタイリスト	6/20	6/20
8	スタイリストさんのスタイリングを分析し取り入れ自分を表現する	履歴書作成	6/27	6/27
	↓	↓	7/4	7/4
9	↓	↓	7/11	7/11
10		前期ショーリハーサル	7/18	7/18
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	
選択必修		演習80% 講義20%	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
			14回/35H	14回/35H / / /
講師区分	常勤	講師名	伏見幸恵	関係実務経験 3年以上のキャリア
				広報3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期 I	研修/キャリアデザイン	スタイリスト科 (スタイリスト選択)	2
科目概要				
就職に向けたスタイリスト、企業研究				
習得項目				
スタイリストアシスタントを目指すまでの職業理解、スタイリストリサーチ、履歴書準備などの就職活動/アシスタント先を選定し卒業前に内定を目指す。また社会人において必要なマナーを習得する。				
評価方法				
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」、「課題評価」、その平均値を算出し評価を行う。				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			2SA	2SB
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
11	就職先決定	就活プラン作成、修正、	9/5	9/5 / / /
12	ビジネスマナー	ビジネスマナーの習得（基本マナー、敬語）	9/12	9/12
13	ビジネスマナー	ビジネスマナーの習得（電話、メール）	9/19	9/19
14	ビジネスマナー	ビジネスマナーの習得（挨拶）	9/26	9/26
15	ビジネスマナー	ビジネスマナーの習得（コミュニケーション）	10/3	10/3
16	ビジネスマナー	ビジネスマナーの習得（クッション言葉）	10/10	10/10
17	スタイリストを決めるアドバイス	特別講義（外部スタイリスト）	10/17	10/17
18	ビジネスマナー	ビジネスマナーの習得（席次）	10/24	10/24
19		海外研修期間	10/31	10/31
20	ビジネスマナー	ビジネスマナーの習得（冠婚葬祭）	11/7	11/7
	↓	↓	11/14	11/14
21		テスト	11/21	11/21
22		復習	11/28	11/28
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
選択必修	演習80% 講義20%		13回 /32.5H	13回 /32.5H / / /
講師区分	常勤	講師名	伏見幸恵	関係実務経験 3年以上のキャリア
				広報3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	前期	前期ショーエンターテイメント企画	スタイリスト科		2		
科目概要							
<p>卒業制作ファッションショーに向けて、様々な舞台演出やステージ、ファッションショーの制作、演出を学ぶ。 東京を代表するコレクションブランドのルックブックやコレクションのインビテーションなど印刷物の知見を深める。</p>							
習得項目							
<p>専門講師による講義、リサーチによる知識習得と向上 グループディスカッションでのプレゼンテーションスキル習得</p>							
評価方法							
<p>レポート提出／授業態度／出欠状況をトータルして評価</p>							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	スケジュール管理	授業内容説明・スケジュール確認等	4/12	4/12	/ / /		
2	ディスカッション	卒業制作ファッションショー鑑賞 グループディスカッション	4/19	4/19			
3	ディスカッション 予算管理	グループディスカッション 使用機材確認、予算出し	4/26	4/26			
4	演出の効果	舞台演出 講義	5/10	5/10			
5	演出の効果	ファッションショーの演出例 (照明や音響)解説	5/17	5/17			
6		スポーツイベント(予定)	5/24	5/24			
7	演出の効果	コレクションムービー鑑賞	5/31	5/31			
8	演出の効果	舞台演出 講義	6/7	6/7			
9	演出の効果	コレクションムービー鑑賞	6/14	6/14			
10	備品管理 予算管理	機材、備品棚卸し、リスト作成	6/21	6/21			
11	スケジュール管理	スケジュール表作成	6/28	6/28			
12	ディスカッション	グループディスカッション	7/5	7/5			
13		前期まとめ	7/12	7/12			
14		前期修了ショー	7/19	7/19			
			期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5H)				
必修	演習70%講義30%		予定あり	14回/ 35H	14回/ 35H / / /		
講師区分	常勤	講師名	伏見幸恵・海老名ふたば	関係実務経験 3年以上のキャリア	なし		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	前期	スタイリスト実務研修	スタイリスト科		2		
科目概要							
他授業で学んだ職業理解や知識を現場経験で発揮した経験値を構築していく。							
習得項目							
現場での実践を通し、スキル向上、就職活動や将来に活かす							
評価方法							
レポート提出							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	スケジュール管理	授業内容説明・スケジュール確認等	4/12	4/12	/ / /		
2	実務経験の習得	現場での実務学ぶ	4/19	4/19			
3	実務経験の習得	現場での実務学ぶ	4/26	4/26			
4	実務経験の習得	現場での実務学ぶ	5/10	5/10			
5	実務経験の習得	現場での実務学ぶ	5/17	5/17			
6	実務経験の習得	現場での実務学ぶ	5/24	5/24			
7	実務経験の習得	現場での実務学ぶ	5/31	5/31			
8	実務経験の習得	現場での実務学ぶ	6/7	6/7			
9	実務経験の習得	現場での実務学ぶ	6/14	6/14			
10	実務経験の習得	現場での実務学ぶ	6/21	6/21			
11	実務経験の習得	現場での実務学ぶ	6/28	6/28			
12	実務経験の習得	現場での実務学ぶ	7/5	7/5			
13	実務経験の習得口	前期まとめ	7/12	7/12			
14		前期修了ショー	7/19	7/19			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修	演習70%講義30%	なし	14回/ 35H	14回/ 35H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	伏見幸恵・海老名ふたば	関係実務経験 3年以上のキャリア	PR経験3年以上（伏見）		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期 I	卒業制作ファッションショー制作実習	スタイリスト科		2		
科目概要							
2月末の卒業制作ファッションショーに向けた準備・企画立案・実行							
習得項目							
企画立案からプレゼンテーションの流れ。実行までの知識習得 各係ごとの作業を通して、イベントの流れ、使用機材の知識習得・技術向上を目指す							
評価方法							
役職有無／仕事取り組み／授業態度／出欠状況をトータルして評価							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	スケジュール管理	授業内容説明・スケジュール確認リーダー選出、係決定	9/6	9/6	/ / /		
2	スケジュール管理	ショー全体に向けた企画立案及び係ごと作業	9/13	9/13			
3	プレゼンテーション能力	ショー全体スケジュールプレゼンテーション（全校）	9/20	9/20			
4		バス遠足	9/27	9/27			
5	スケジュール管理	各係ごと作業プレゼンテーション準備	10/4	10/4			
6	プレゼンテーション能力	第一回プレゼンテーション	10/11	10/11			
7	スケジュール管理	各係ごと作業プレゼンテーション準備	10/18	10/18			
8		運動会	10/25	10/25			
9	プレゼンテーション能力	第二回プレゼンテーション	11/1	11/1			
10	スケジュール管理	各係ごと作業プレゼンテーション準備	11/8	11/8			
11	プレゼンテーション能力	第三回プレゼンテーション	11/15	11/15			
12	スケジュール管理	各係ごと作業	11/22	11/22			
13	スケジュール管理	各係ごと作業プレゼンテーション準備	11/29	11/29			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修	実習100%		13回/ 32.5H	13回/ 32.5H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	山内、石川誠、周郷、海老名、石川	関係実務経験 3年以上のキャリア	デザイナー、MD、プレスなど3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	卒業制作ファッションショー制作実習	スタイリスト科		2		
科目概要							
2月末の卒業制作ファッションショーに向けた準備・企画立案・実行							
習得項目							
企画立案からプレゼンテーションの流れ。実行までの知識習得 各係ごとの作業を通して、イベントの流れ、使用機材の知識習得・技術向上を目指す							
評価方法							
役職有無／仕事取り組み／授業態度／出欠状況をトータルして評価							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	プレゼンテーション能力	第四回プレゼンテーション	12/6	12/6	/ / /		
2	スケジュール管理	各係ごと作業	12/13	12/13			
3	舞台演出	各係ごと作業	12/20	12/20			
4	音響、映像の効果	各係ごと作業	1/10	1/10			
5	広報物作成スキル	各係ごと作業	1/17	1/17			
6	装飾と動線	各係ごと作業	1/24	1/24			
7	誘導、アテンド	各係ごと作業	1/31	1/31			
8	予算表、リスト作成と管理	ファッションショー準備期間	2/7	2/7			
9	撮影とデータ格納	ファッションショー準備期間	2/14	2/14			
10		ファッションショー本番	2/21	2/21			
11		振替休校日	2/28	2/28			
12							
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修	実習100%		11回/ 32.5H	11回/ 32.5H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	山内、石川誠、周郷、海老名、石川	関係実務経験 3年以上のキャリア	デザイナー、MD、プレスなど3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	ポートフォリオ製作	スタイリスト科（ビジネス選択）		2		
科目概要							
就職に向けた活動、企業研究、職業理解							
習得項目							
業界の動向、就職活動の全体のスケジュール、求められる人物像を分析しながら、仕事や就職活動に対する理解とモチベーションを高め内定を目指す。 また社会人において必要なマナーを習得する。							
評価方法							
授業参加、レポート提出、筆記テスト。 課題への理解力と期限内提出・取り組み姿勢・出欠状況・授業態度							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	職業理解	就職活動状況確認/アンケート実施	12/5	12/5	/ / /		
2	職業理解	就職活動状況確認/個人面談	12/12	12/12			
3	慣習マナー	ビジネスマナー③	12/19	12/19			
4	慣習マナー	ビジネスマナー④	1/9	1/9			
5	Pagesスキル	リリース作成①	1/16	1/16			
6	Pagesスキル	リリース作成②	1/23	1/23			
7	スケジュール管理/ビジネスマナー	社会人になる前に	1/30	1/30			
8		卒業制作ファッションショー準備期間	2/6	2/6			
9		卒業制作ファッションショー準備期間	2/13	2/13			
10		卒業制作ファッションショー準備期間	2/20	2/20			
11		卒業制作ファッションショー 振替休校	2/27	2/27			
12							
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
選択	講義40%/実習60%		11回/ 27.5H	11回/ 27.5H	/ / /		
講師区分	常勤	講師名	山内 講平	関係実務経験 3年以上のキャリア	プレス、バイヤー、スタイリストの実務経験3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース		学年		
令和6年	後期Ⅱ	ポートフォリオ製作	スタイリスト科（スタイリスト選択）		2		
科目概要							
<p>スタイリスト独立までに必要な作品撮り製作を学ぶ。 作品撮り製作を通して、感性や表現力の向上、世界観の追求を測る。</p>							
習得項目							
表現力の習得							
評価方法							
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」、「課題評価」、その平均値を算出し評価を行う。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2SA	2SB			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	企画力、発想力	授業説明、撮影自由テーマ企画書作成	12/5	12/5	/ / /		
2	スタイリング力や見せ方	撮影、撮影データ編集、発表用資料作成	12/12	12/12			
3	スタイリング力や見せ方	↓	12/19	12/19			
5	プレゼンテーション能力	発表	1/9	1/9			
6	企画力、発想力	バッグをテーマに企画書作成	1/16	1/16			
7	スタイリング力や見せ方	撮影、撮影データ編集、発表用資料作成	1/23	1/23			
8	プレゼンテーション能力	提出	1/30	1/30			
		ファッションショー期間	2/6	2/6			
		↓	2/13	2/13			
		↓	2/20	2/20			
		↓	2/27	2/27			
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
選択必修		実習80% 講義20%			11回/27.5H	11回/27.5H	/ / /
講師区分	常勤	講師名	伏見幸恵	関係実務経験 3年以上のキャリア	広報3年以上		